







「METAGROWTH 2026」技術説明会

株式会社ジャパンディスプレイ 2022年6月22日



	1	「METAGROWTH 2026」全体戦略
	2	AutoTech事業戦略
	3	InfiniTech事業戦略
	4	eLEAP (次世代OLED)
	5	HMO (High Mobility Oxide)
	6	メタース (超高精細ディスプレイ)
	7	Raelclear (透明ディスプレイ)
	8	AutoTech
	9	「新技術・新商品・新事業」R&D戦略



「METAGROWTH 2026」 全体戦略

代表執行役会長 CEO
スコット キャロン



“META”

「広範囲、高度、普遍的」を意味し、 JDIの今後の飛躍的な成長を表す

メタバースの市場拡大がJDIの成長にもリンク



2026年に向けた基本方針

「世界初、世界一」の独自技術により
社会と人の課題を解決し、
PersonalTech For A Better Worldを実現
価値創造をMETAGROWTH



ディスプレイは現代社会の基盤技術
他の追随を許さない競争優位性を確立し、
社会の発展にとって不可欠な企業として顧客価値・社会価値を創造



①

「世界初、世界一」
テクノロジー
リーダーシップ



②

革新的な技術
飛躍的な成長



③

GreenTech・
サステナビリティ経営



①

「世界初、世界一」
テクノロジー
リーダーシップ

- eLEAP（次世代OLED）、HMO（High Mobility Oxide）、メタバース向けの超高精細ディスプレイ、Rælclear（レルクリア：透明ディスプレイ）等、既に「世界初、世界一」独自技術で実証しているように、JDIはグローバルディスプレイ産業におけるテクノロジーリーダーシップを取り戻した
- この盤石な技術基盤をさらに強化し、飛躍的な顧客価値創出と株主価値向上を実現



②

革新的な技術
飛躍的な成長

- **グローバルディスプレイ業界はテクノロジー産業。
JDIも顧客もすべてテクノロジーカンパニーであり、
顧客ニーズは「高いコストパフォーマンス、最も優れたテクノロジー」**
- **圧倒的なコストパフォーマンスを有するeLEAP等、
「世界初、世界一」の独自技術を通じて顧客ニーズに対応し、
顧客の価値創造と競争優位性をサポート**
- **コモディティ競争に参加せず、唯一無二の革新的な技術で、
抜本的な収益力向上と飛躍的な成長を実現**



③

GreenTech・ サステナビリティ経営

- 環境性能に優れたeLEAP、HMO等、GreenTech技術により環境問題の解決に取り組むとともに、ESG意識が高い顧客の付加価値創出に寄与
- 企業の存在意義は社会貢献であり、サステナブル社会に資する経営を堅持
- 「世界初、世界一」への挑戦ができる会社として、社員一人ひとりの成長を支え、風通しの良い企業文化を促進



ディスプレイ以外の新たな分野を含め
JDIのコア技術を進化・拡張した
人々・社会・地球に有益な
「世界初、世界一」のテクノロジー

R&D
本部

AutoTech
事業部

100年に1度と言われる
自動車業界の大変革期に
おいて、より一層の安全性と
居住空間快適性を実現する
高品質な最先端技術

InfiniTech
事業部

民生・産業デバイス向けに
オープン戦略でデファクト・
スタンダードを目指す。
脱過当競争・脱コモディティ化に
留まらず、世界を変える
ゲームチェンジャーの独自技術



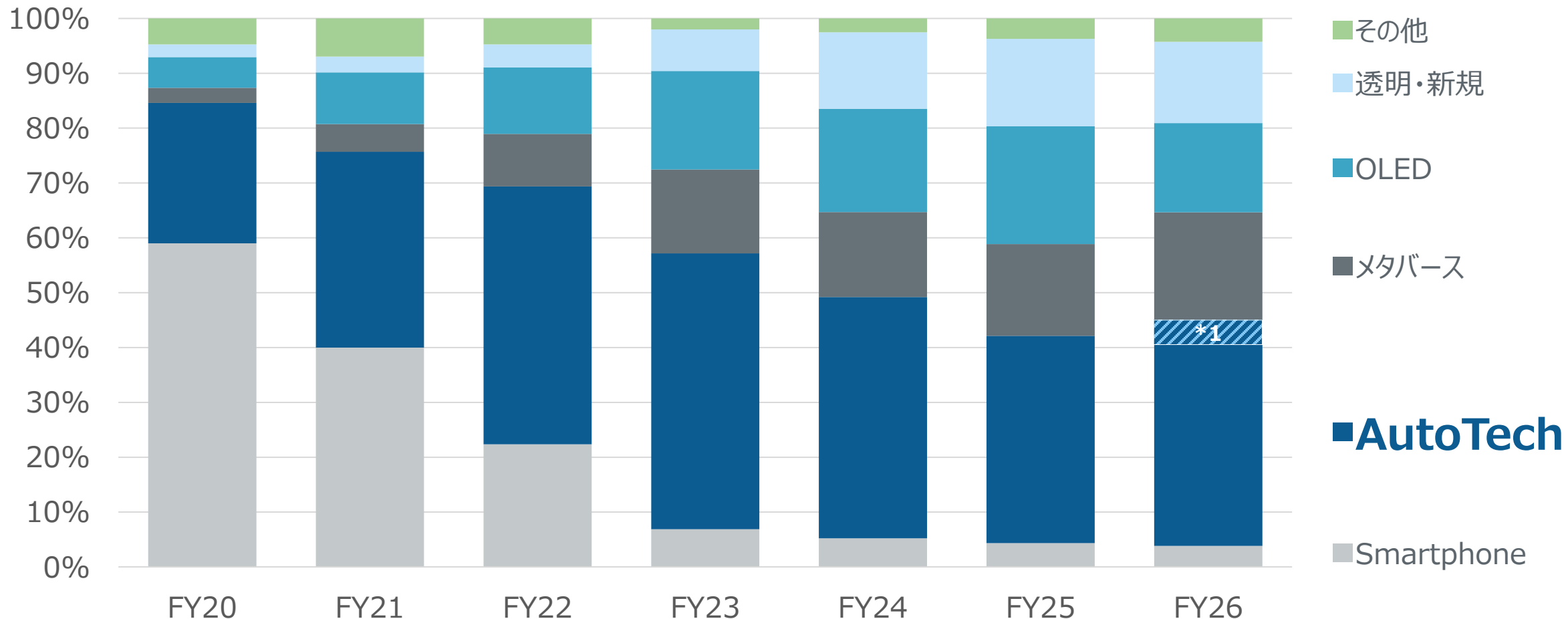
AutoTech事業戦略

執行役員
AutoTech事業部長
福永 誠一



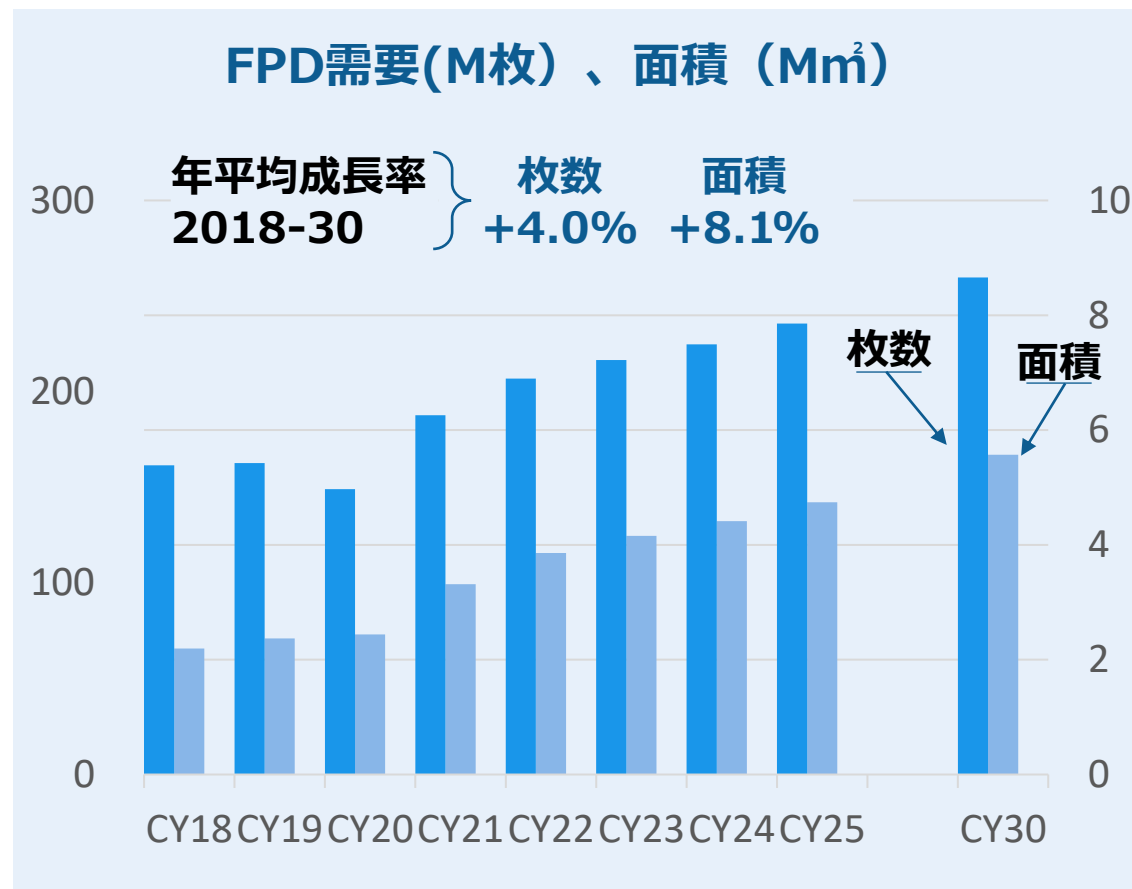
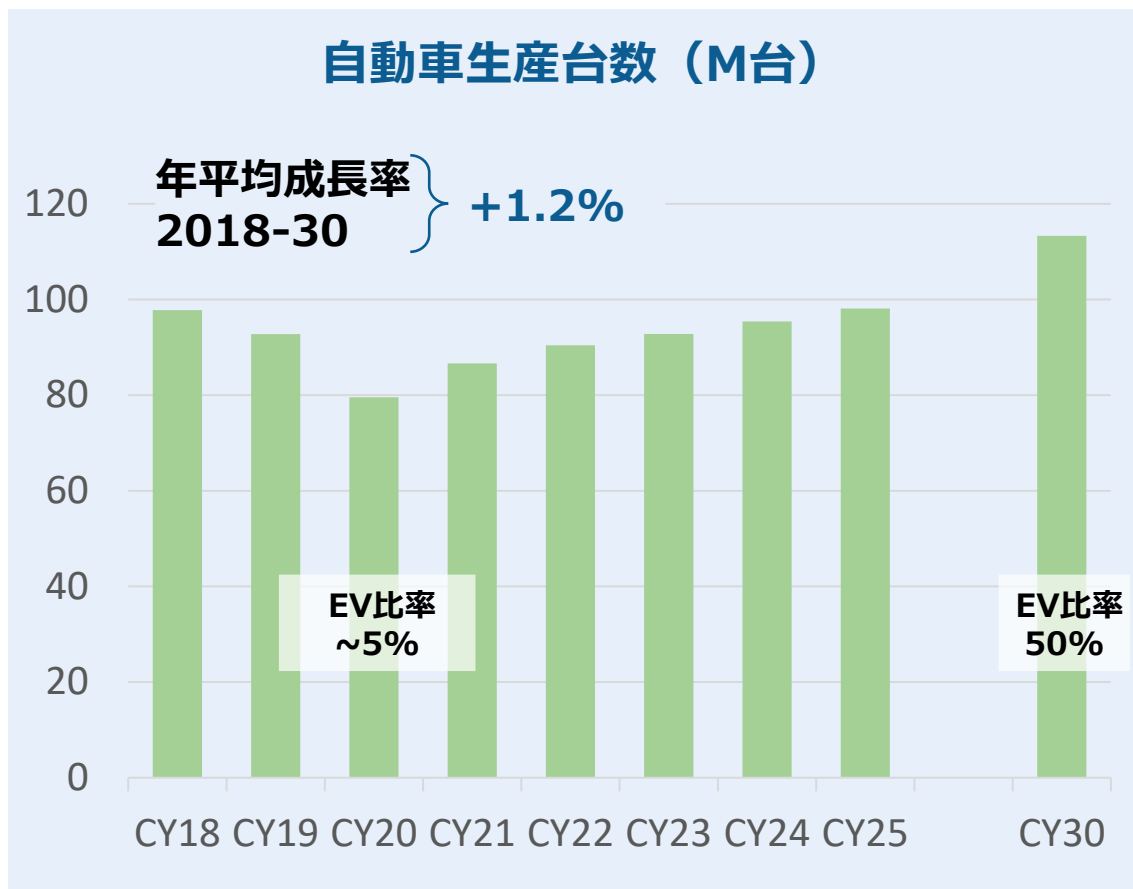
連結売上の40%前後をターゲットに、JDIの高収益ビジネスモデルへの転換を牽引

(売上高構成比)





EV需要と共に、ディスプレイ需要および面積が顕著に増加



EV : バッテリー式電気自動車+プラグインハイブリッド車

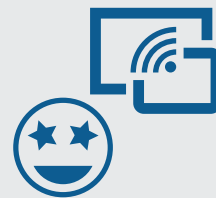
出典 : 自動車生産は矢野経済研究所(2021年10月)、EV比率はJDI推定
FPD出荷はOMDIA Small Medium Display Market Tracker Forecast 4Q21、CY30はJDI推定



高いデザイン性で統合コックピット化を実現、高付加価値製品と新アプリを開発 液晶の複合技術とeLEAPを活用し、インテリア空間の快適性とドライバーの安全性に貢献



情報表示からインテリアデザインへの進化に対応

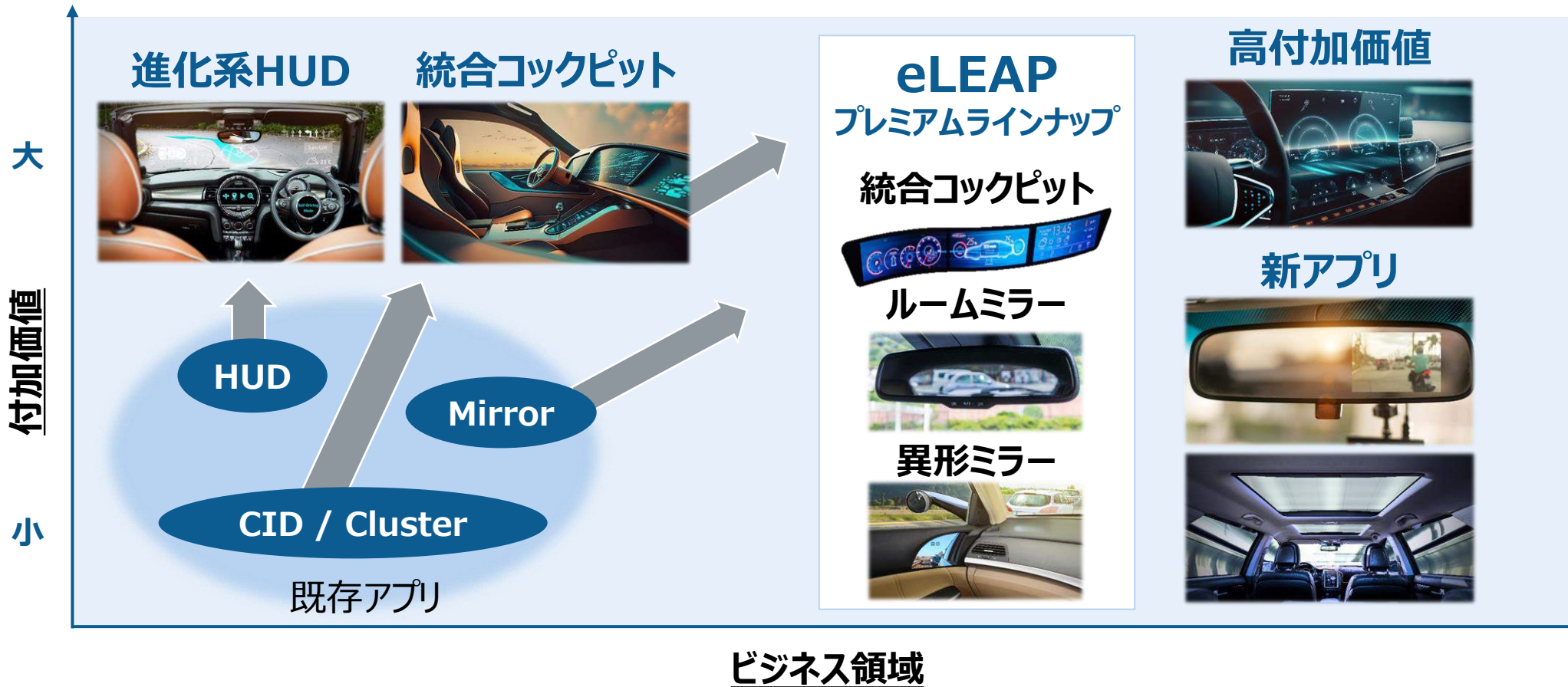


大型化/高画質/差別化技術で、顧客価値を創造



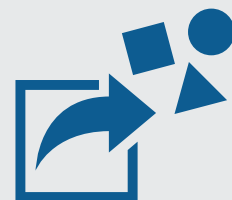


EVに対応した統合コックピットの実現と、HUDの進化で安全性に貢献





eLEAP を展開したプレミアム
ラインアップで、EV時代をリード



統合コックピット/ミラーの進化、
フリーシェイプ eLEAP 活用で
デザイン性向上





InfiniTech事業戦略

執行役員
InfiniTech事業部長
飯塚 一也

「InfiniTech事業戦略」

-  **1** 一極集中からの離脱
-  **2** 新たな成長戦略
-  **3** 成長ドライバー
-  **4** Market Feedback

A vertical decorative graphic on the left side of the slide, composed of several overlapping, tilted rectangular panels. From top to bottom, the panels show: a close-up of a smartphone screen; a hand holding a glowing blue device; a laptop with a globe and data points; a person wearing AR glasses; a grid of various small images; and a hand interacting with a glowing digital interface.

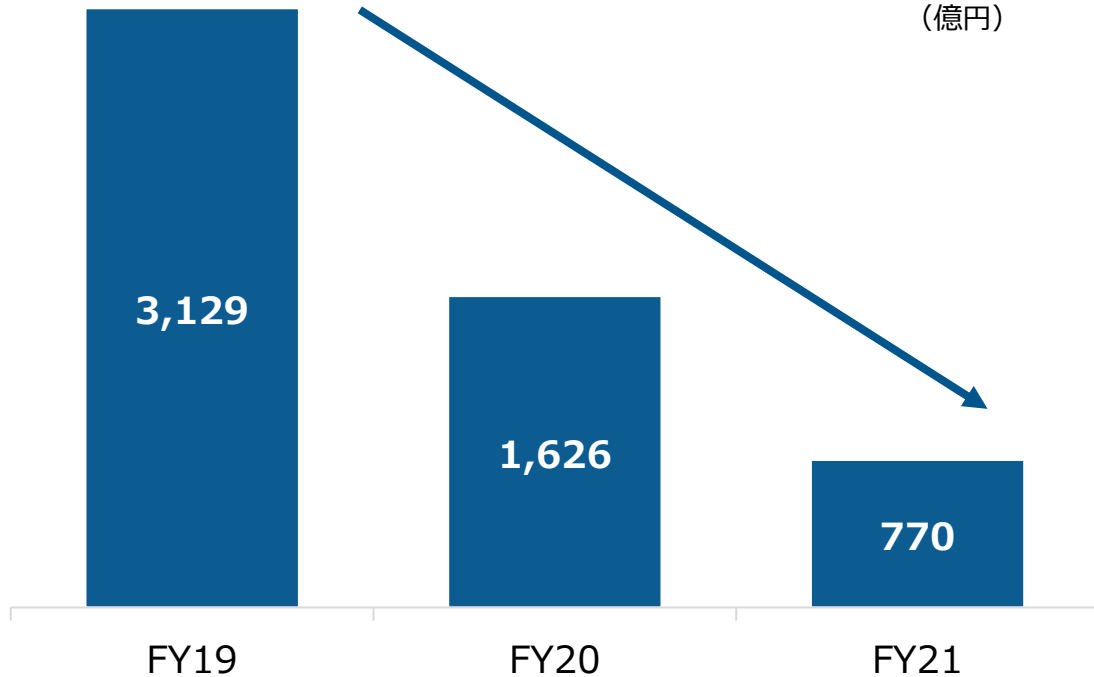
1

「InfiniTech事業戦略」 一極集中からの離脱

モバイル/欧米依存率の段階的削減とノンモバイル事業の比率増

分野別通期売上高（モバイル/欧米）

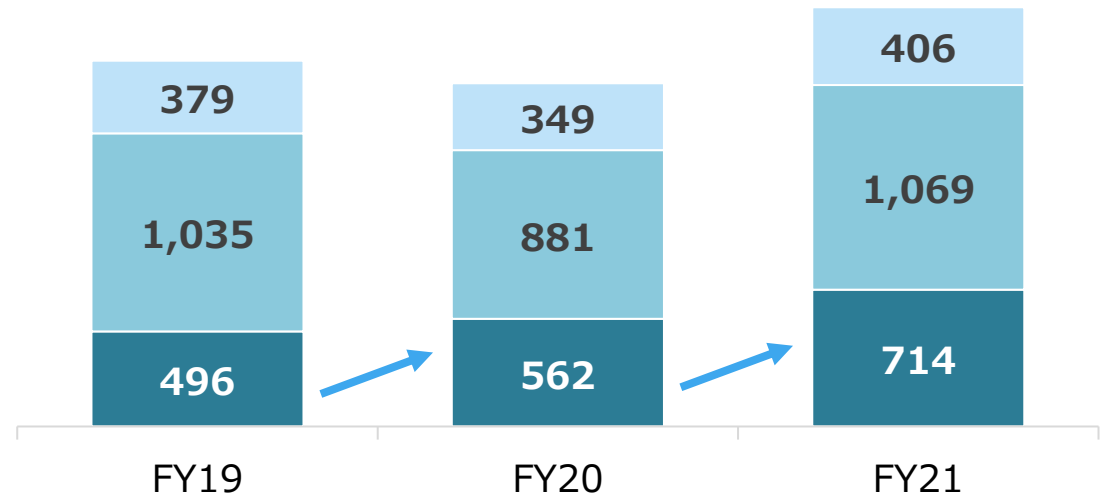
(億円)



■ モバイル/欧米

分野別通期売上高（モバイル/欧米除く）

(億円)



■ ノンモバイル ■ 車載 ■ モバイル/中国・他

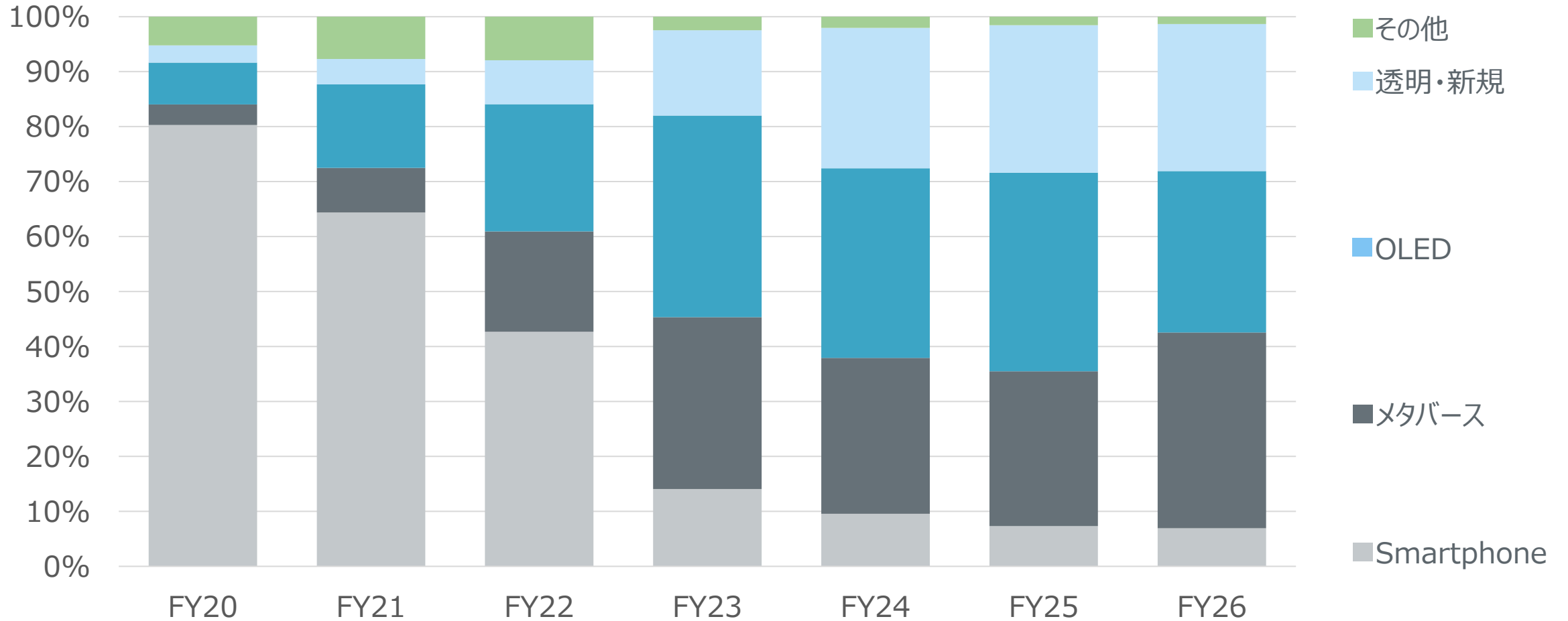
A vertical decorative graphic on the left side of the slide, composed of several overlapping, tilted rectangular panels. From top to bottom, the panels show: a close-up of a smartphone screen; a hand holding a glowing blue device; a laptop with a globe and data points; a person wearing AR glasses; a grid of various small images; and a hand interacting with a glowing digital interface.

2

「InfiniTech事業戦略」
新たな成長戦略

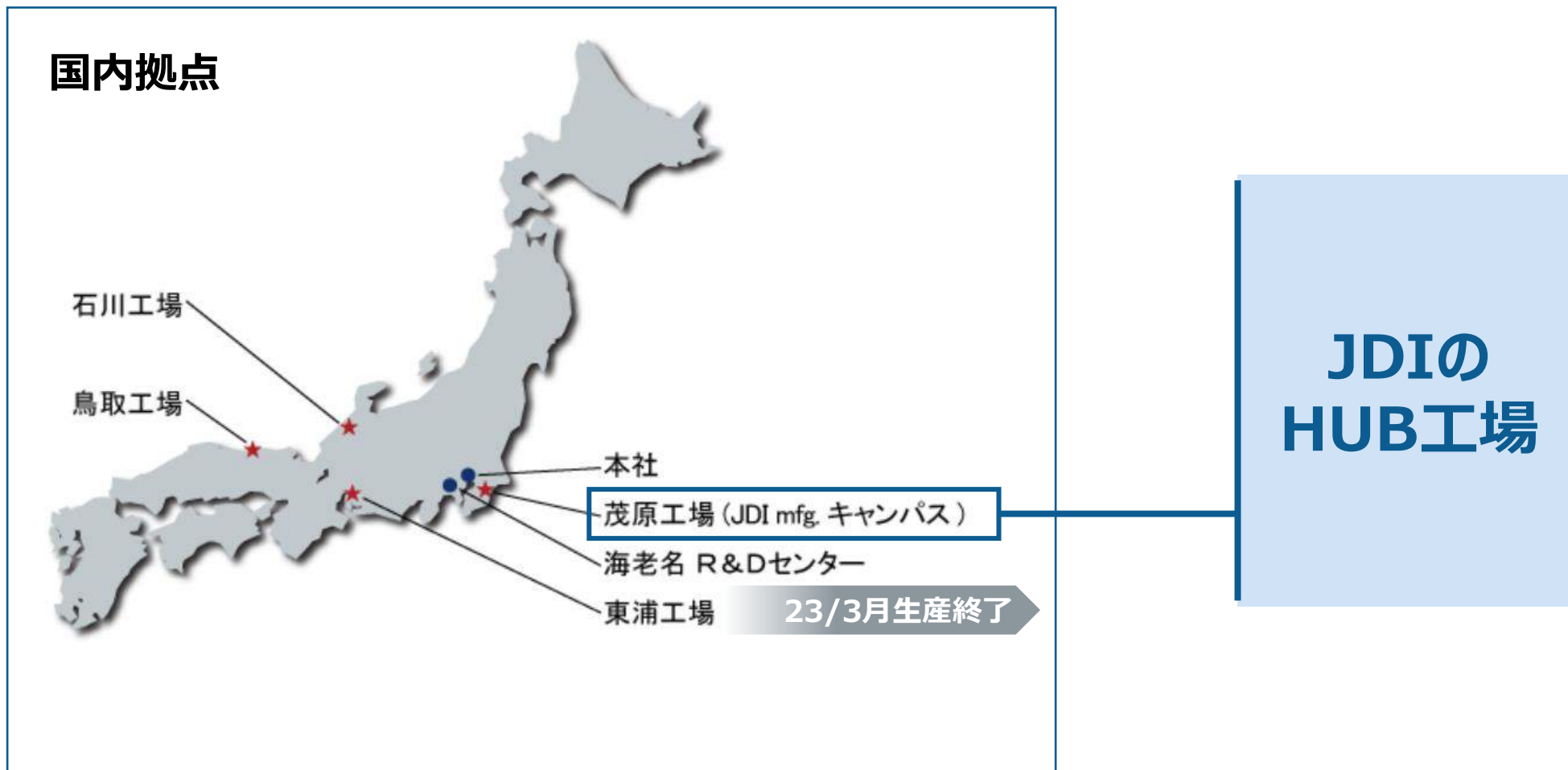
低収益分野の縮小とポートフォリオの分散・最適化により、安定性の高い成長を図る

(売上高構成比)





InfiniTech傘下工場を2拠点から1拠点へ集約



A vertical decorative graphic on the left side of the slide, composed of several overlapping, tilted rectangular panels. From top to bottom, the panels show: a close-up of a smartphone screen; a hand interacting with a futuristic blue interface; a laptop with a glowing globe and data points; a person wearing AR glasses; a grid of various small images; and a hand using a stylus on a tablet with glowing effects.

3

「InfiniTech事業戦略」
成長ドライバー

成長ドライバーの全ては当社の「世界初、世界一」独自技術 脱過当競争・脱コモディティ化により利益水準を大幅に向上

eLEAP (次世代OLED)

- 高輝度、長寿命、高精細GreenTech
- 幅広いサイズ・解像度に対応



HMO (High Mobility Oxide)

- 超低消費電力、高精細化、大画面化
- 基盤技術としてG8/G10へ適用可能



メタバース (超高精細ディスプレイ)

- 圧倒的なリアリティと没入感
- 高い歩留りと安定した品質



Raelclear (透明ディスプレイ)

- 世界最高の透過率
- 双方向コミュニケーションで社会貢献



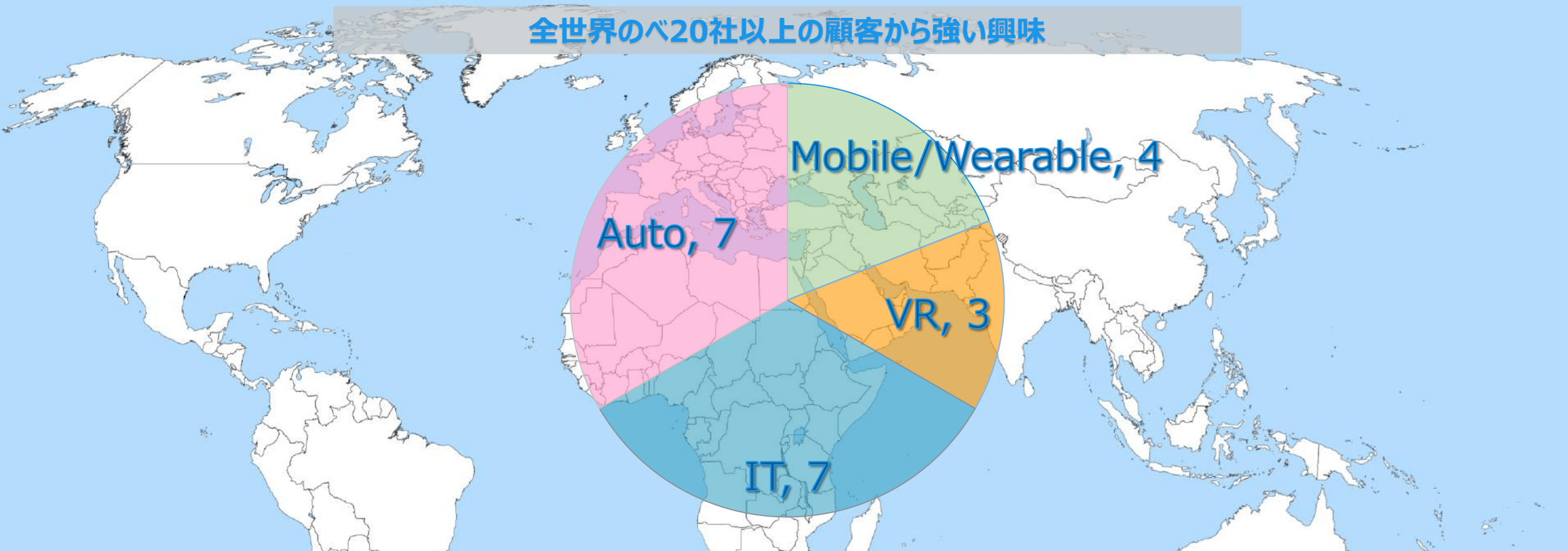
顧客提供価値

A vertical decorative graphic on the left side of the slide, composed of several overlapping, tilted rectangular panels. From top to bottom, the panels show: a close-up of a smartphone screen; a hand wearing a blue, futuristic wrist device; a laptop with a glowing blue globe and data points; a person wearing a black VR headset; a grid of small, colorful images; and a hand holding a glowing yellow and green digital tablet.

4

「InfiniTech事業戦略」
Market Feedback

全世界のべ20社以上の顧客から強い興味



JDI New-Tech Private Show開催(5月)

- ◆ Customer-A 約100名の来訪者
- ◆ Customer-B 約60名の来訪者
- ◆ Customer-C 約80名の来訪者

Voice of Customer (VOC)

- ✓ eLEAP・HMO ゲームチェンジとなるソリューション
- ✓ Metaverse 超高精細へのロードマップ早期具現化への期待
- ✓ Raelclear ガラスと同等の透明性。
あらゆるユースシーン活用に期待。用途開発参画希望

A large, curved wall of many small video screens displaying various futuristic and technological scenes, including people using devices, abstract digital patterns, and scientific imagery. The wall is set against a white background.

eLEAP (次世代OLED)

限りなき進化の追求

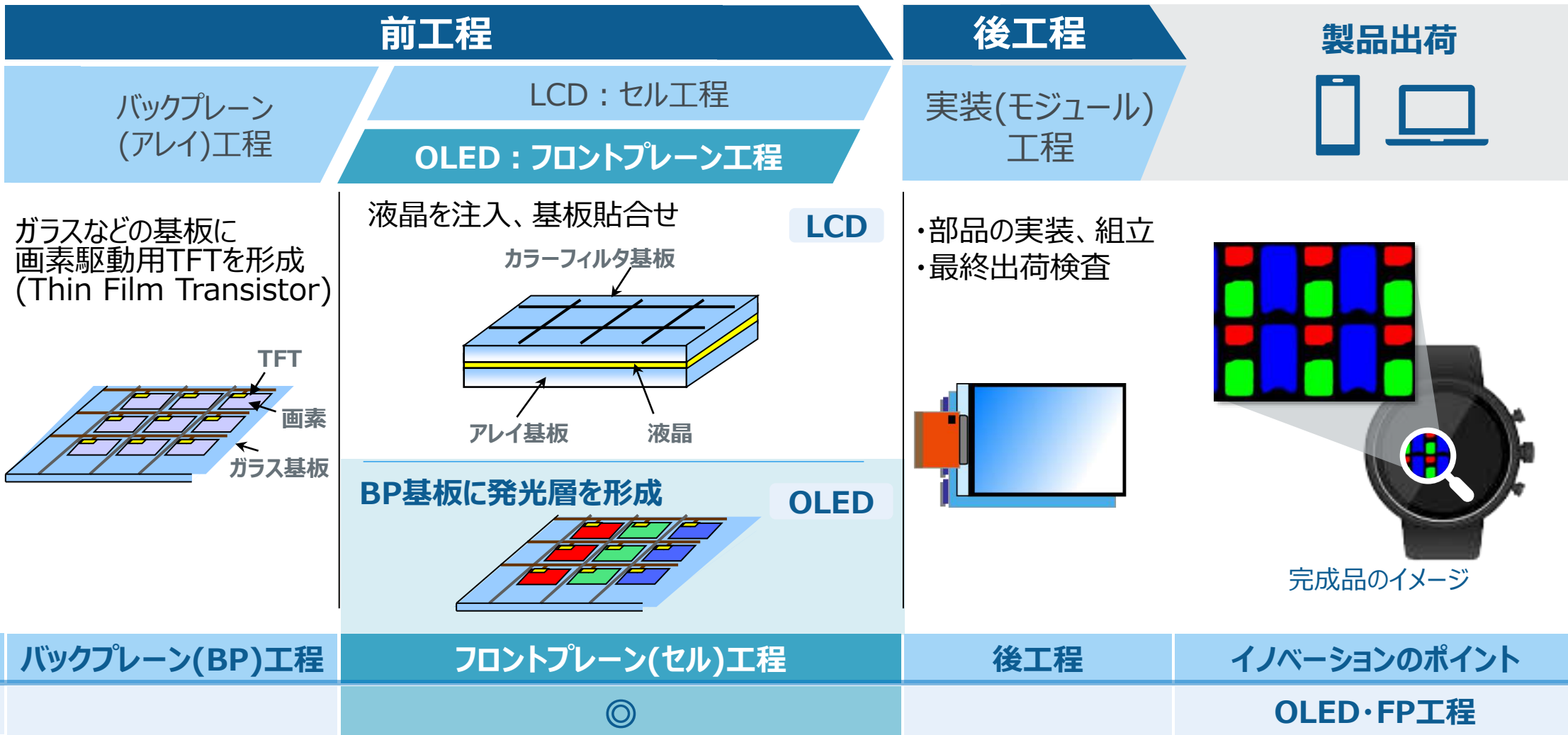
InfiniTech事業部
eLEAP Project Champion
平田 教行



eLEAP (次世代OLED) | イノベーションのポイント



ディスプレイ製造プロセス





eLEAP

- environment positive
- Lithography with maskless deposition
- Extr^em^e long life, low power, and high luminance
- Any shape Patterning
- 環境ポジティブ
- フトリソとマスクレス蒸着
- 超長寿命・省電力・高輝度
- フリーシェイプ・パターニング



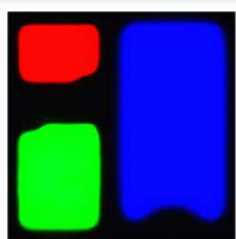
広発光領域でピーク輝度 2 倍または寿命 3 倍、フリーシェイプで明るく鮮明な画像を実現

高輝度 (2 倍)



従来OLED
28%

eLEAP
60%



eLEAP

既存技術では
想像できない
明るさ、
鮮やかさ、
フリーシェイプ



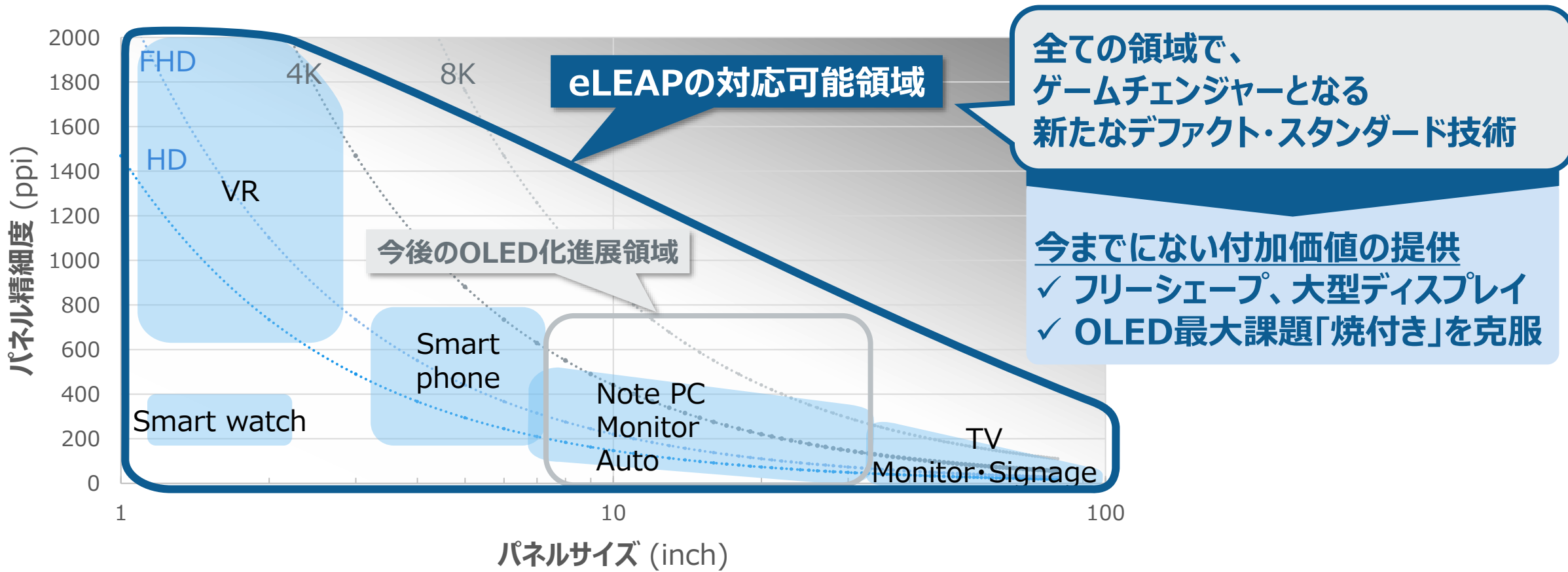
長寿命 (3 倍)

寿命比較	新品	1年後	3年後	5年後
	0h	1000h	3000h	5000h
従来OLED				
eLEAP				

* 600nits相当輝度で3h/day点灯の輝度劣化を想定したイメージ



「オールマイティ」な技術で、幅広いサイズ・精細度に対応



OLED蒸着用マスクを使用せず、洗浄不要で環境にやさしいプロセス
最大で年間15万tのCO2排出量が削減可能

ECO

年間15万tのCO2排出量 =

CO2吸収量
杉成木
90万本



杉林面積
東京ドーム
3,700個



CO2排出量は第6世代基板30k sheet/月における当社試算



- ・原理検証を完了しプロトラインでの試作を本格化、本年中にサンプル出荷を開始
- ✓ 量産ラインの整備を推進中、需要を見極め、段階的に増産体制を整備
- ・G8/G10のOLEDラインに最適な技術を提供



A large, curved wall of many small video screens displaying various futuristic and technological scenes, including people using devices, abstract data visualizations, and futuristic environments.

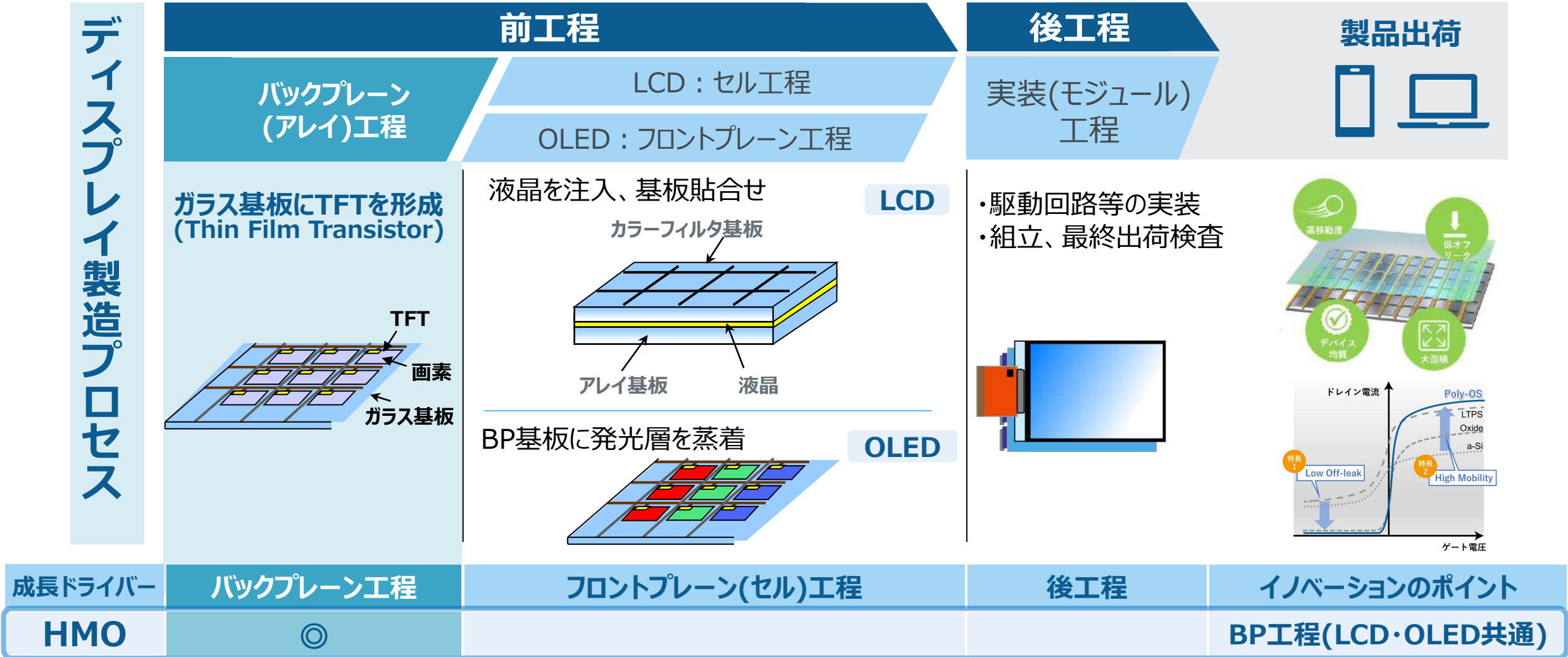
HMO (High Mobility Oxide)

バックプレーン技術に革命を与える

R&D本部 デバイス開発部
プロセス・OLED素子開発課 課長
津吹 将志

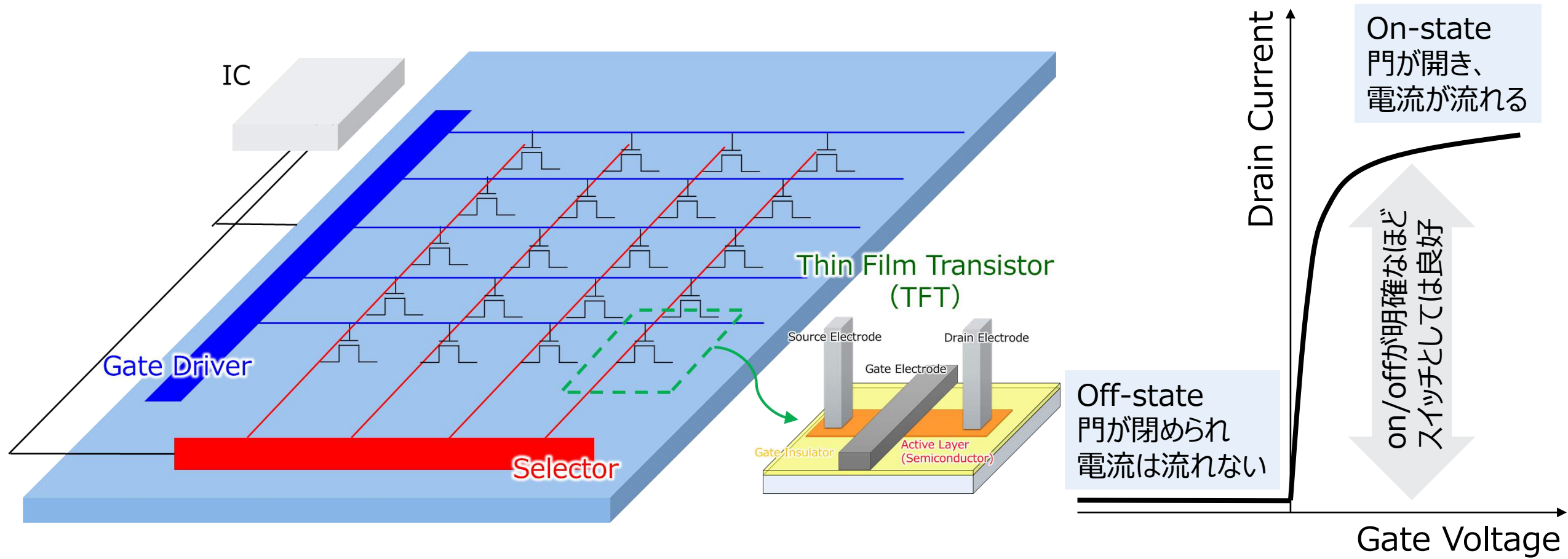
HMO (High Mobility Oxide) | イノベーションのポイント

ディスプレイ製造プロセス



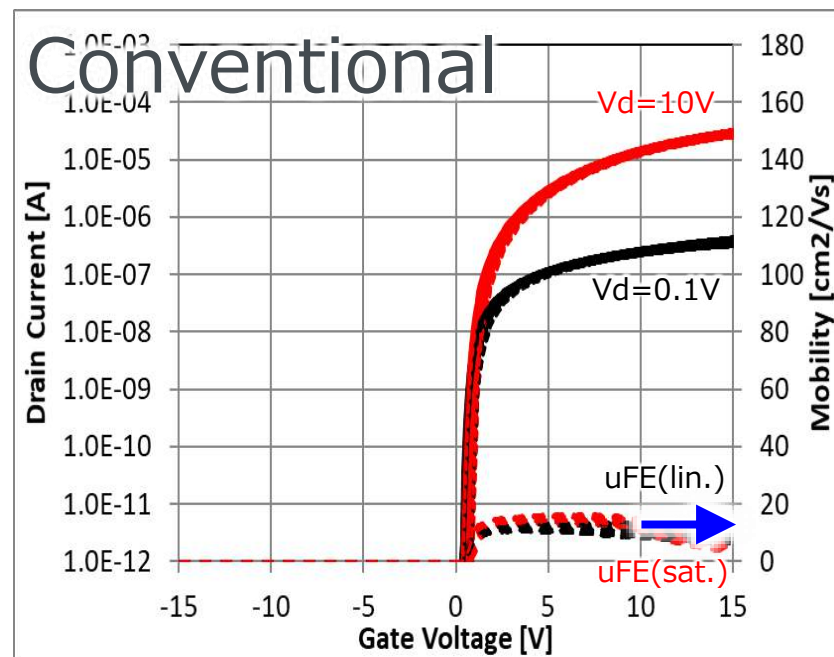


バックプレーンはTFTの集合体でディスプレイを制御する心臓/血管/神経

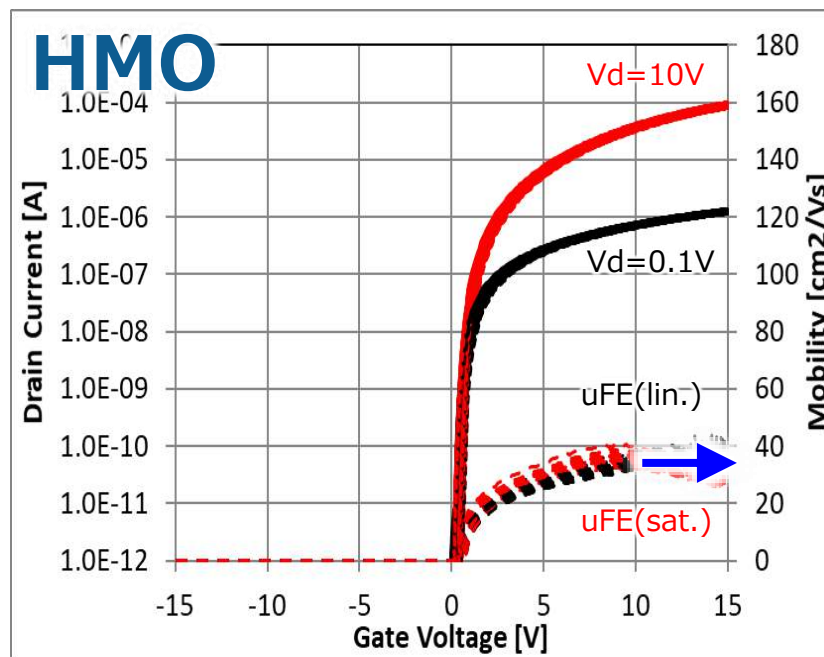




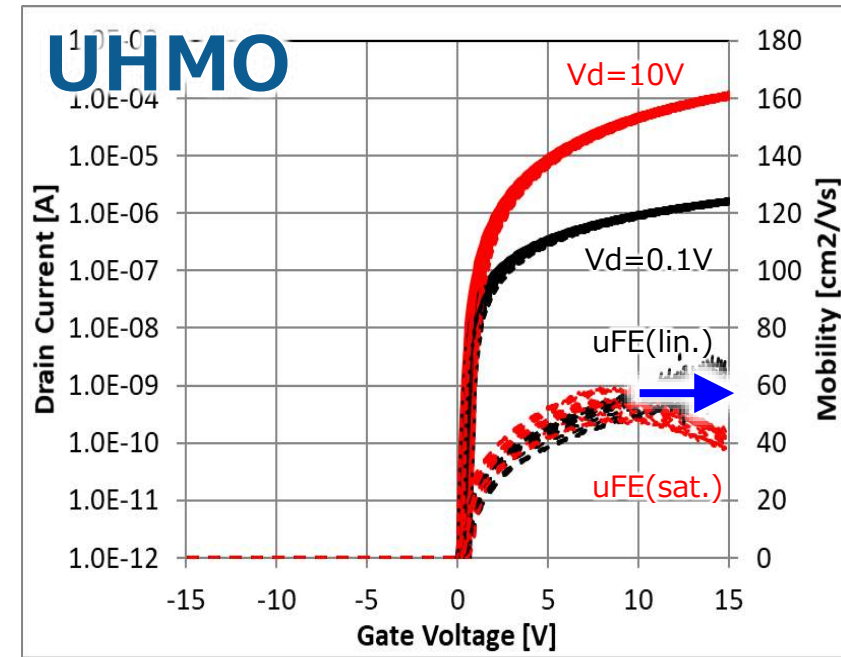
同じ構造でon電流(mobility)を大幅に向上



12cm²/V·s



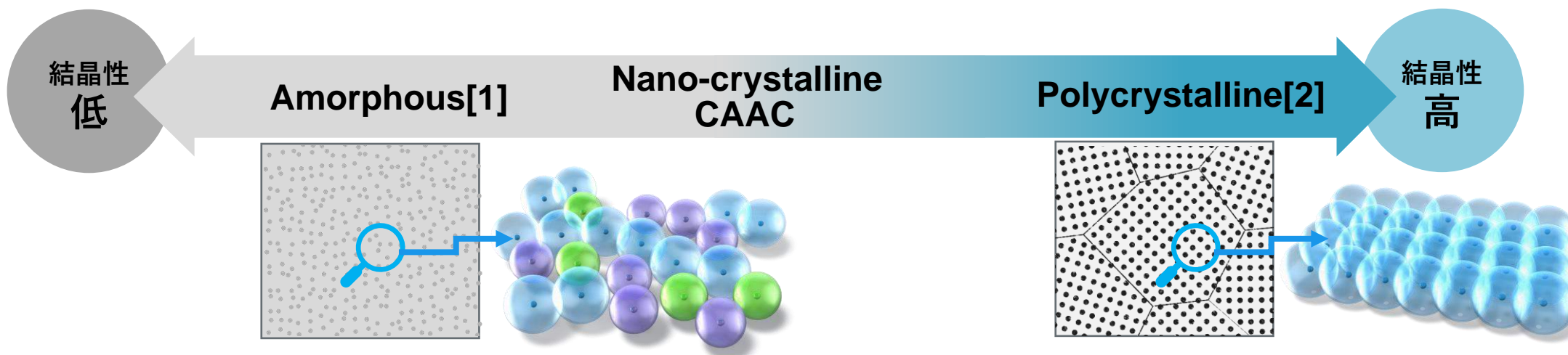
36cm²/V·s



52cm²/V·s



従来の酸化物半導体で用いられていたアモルファス膜(TAOS)を多結晶膜(Poly-OS)*にすることで大幅な性能向上を実現

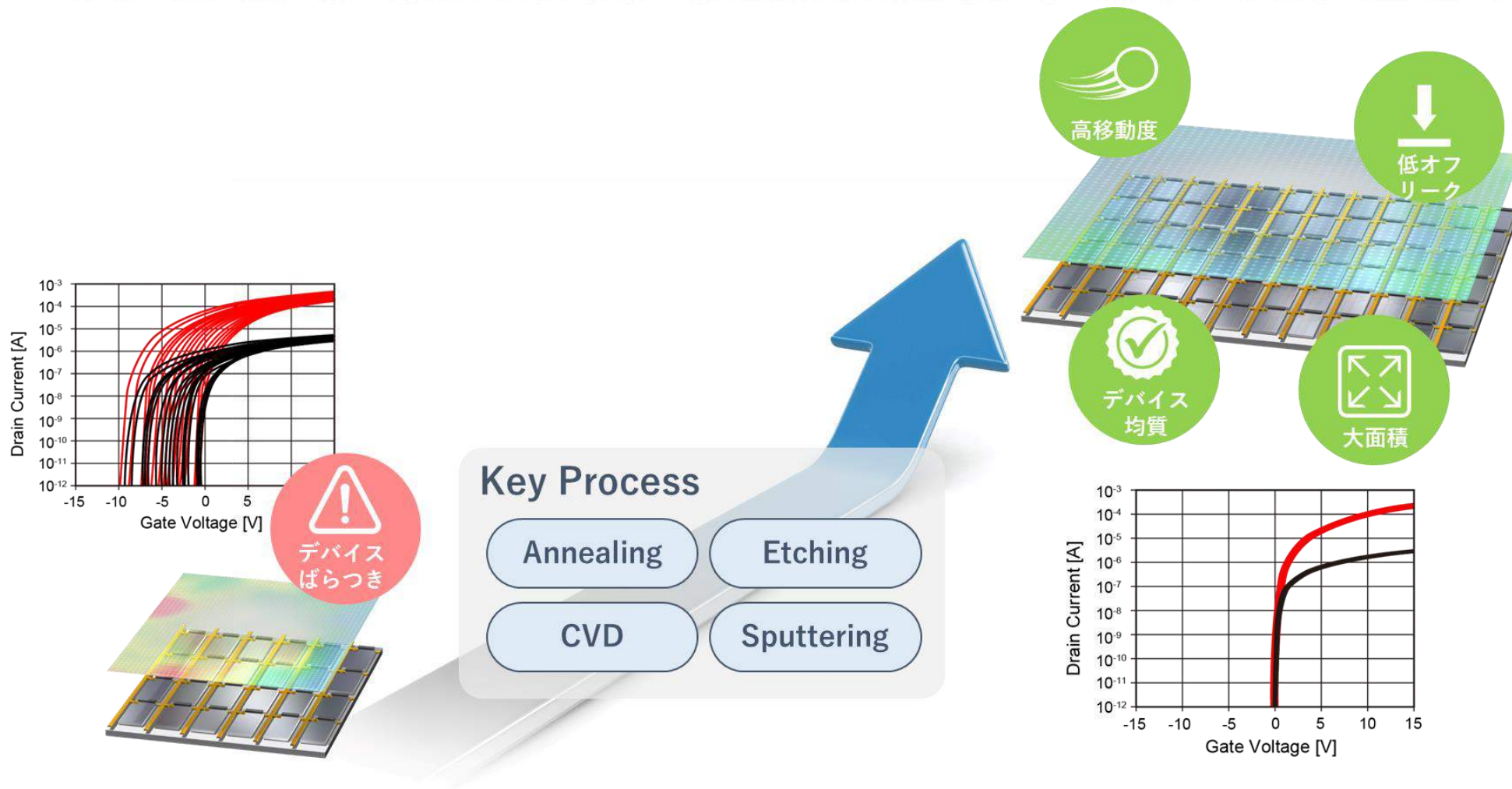


- [1] Nature 432、488 (2004)
- [2] 出光興産(株)が開発した多結晶膜
2011 MRS Fall Meeting M6.7
Applied Physics Express 5 (2012) 011102

*Poly-OS : Polycrystalline Oxide Semiconductor

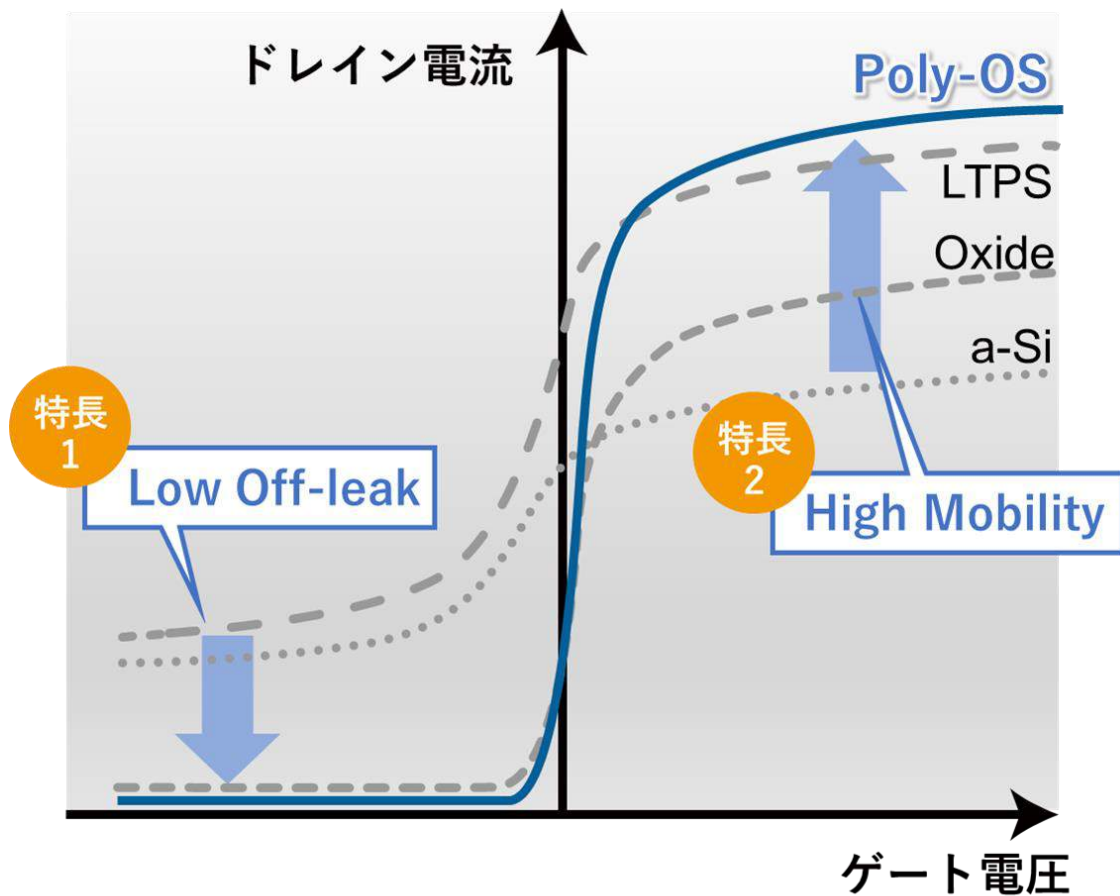


JDIのプロセス技術により多結晶酸化物半導体の課題を改善



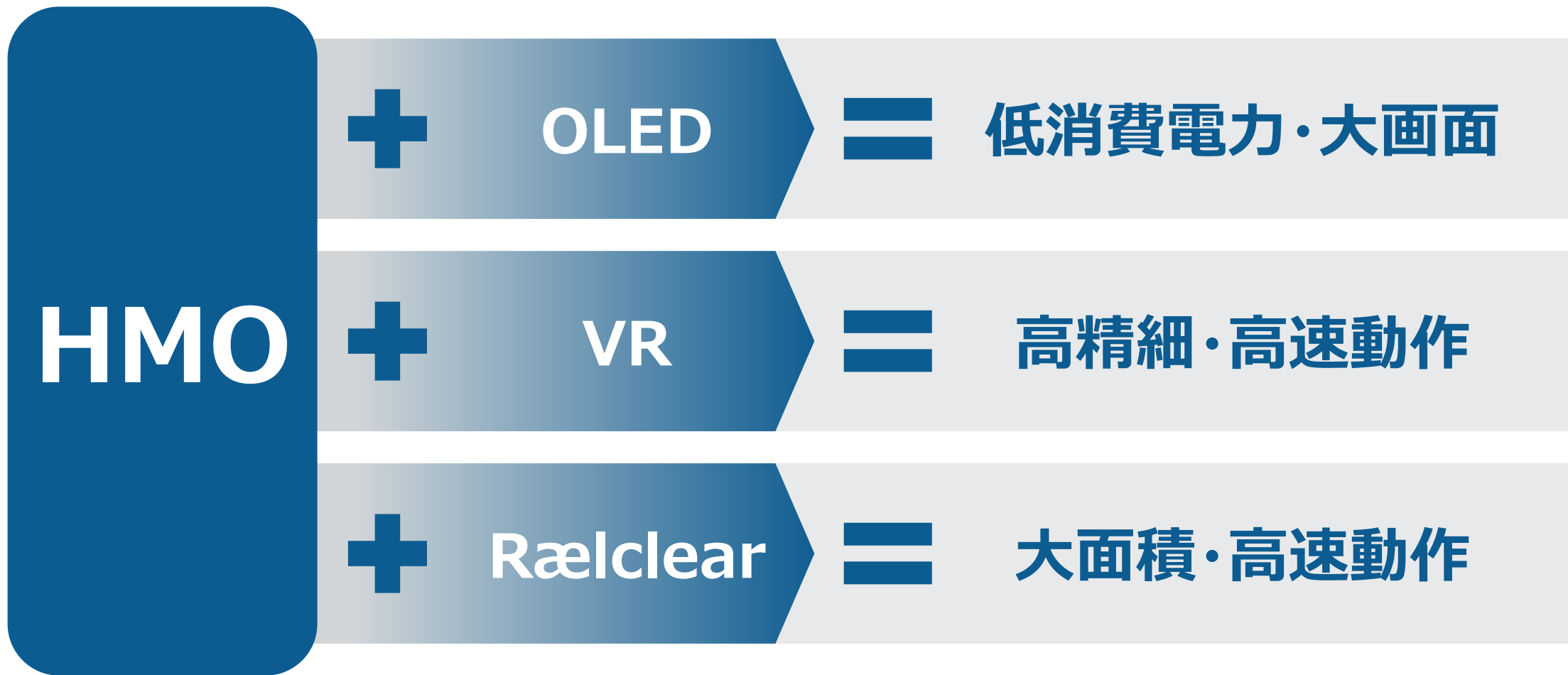


既存のバックプレーン技術を凌駕した、
高性能化と低消費電力を両立させた革新技術



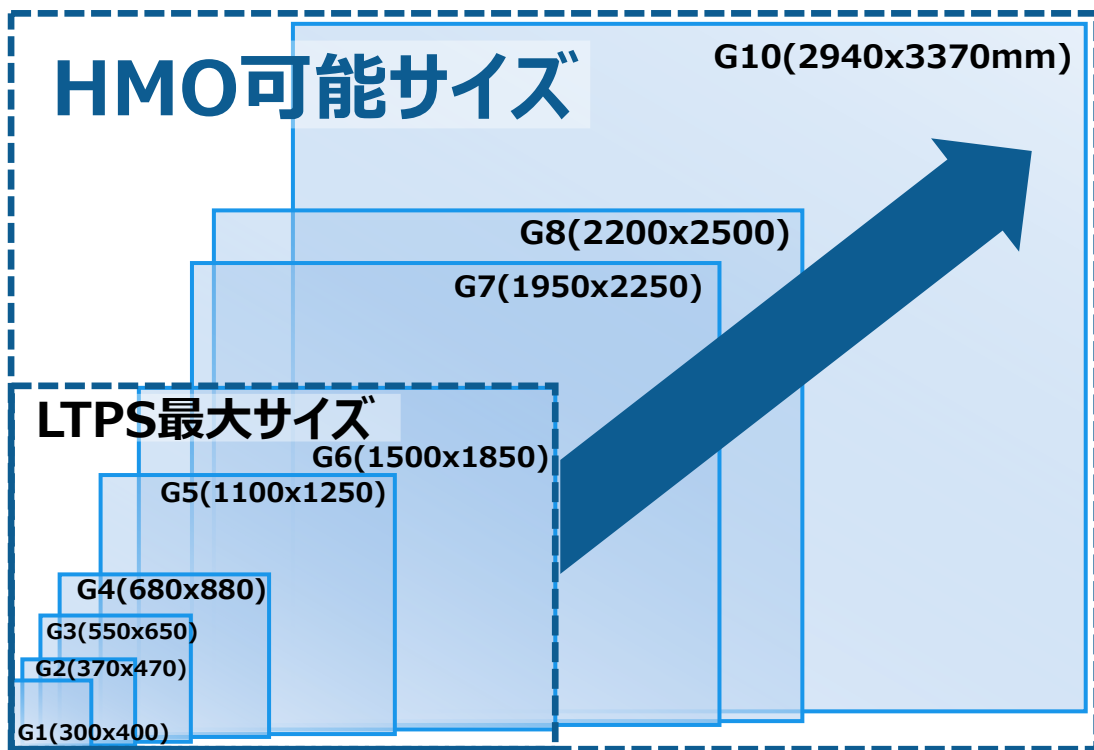


様々なフロントプレーン技術と組み合わせることで付加価値を創造

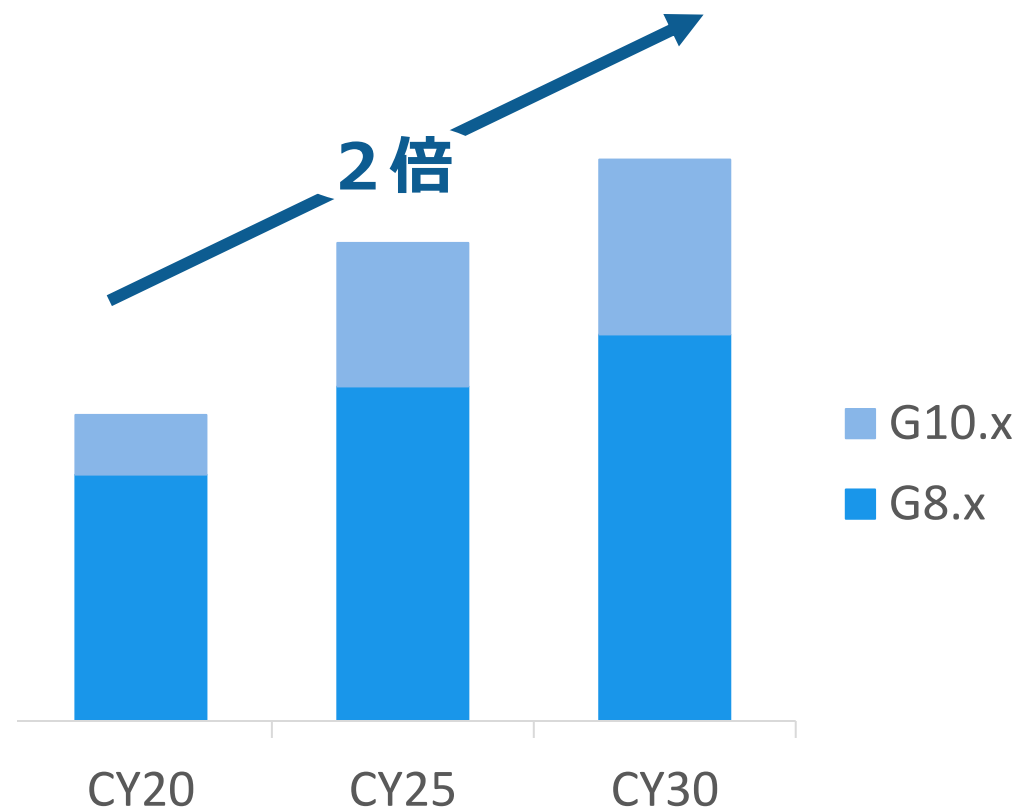




さらに拡大していくG8以上の生産ラインでの他社との協業を検討中



ディスプレイの生産基板の大型サイズ化



G8以上FPD生産ラインの増加 (基板面積換算)

出典：調査機関情報等を参考にJDI推定



メタバーズ (超高精細ディスプレイ)

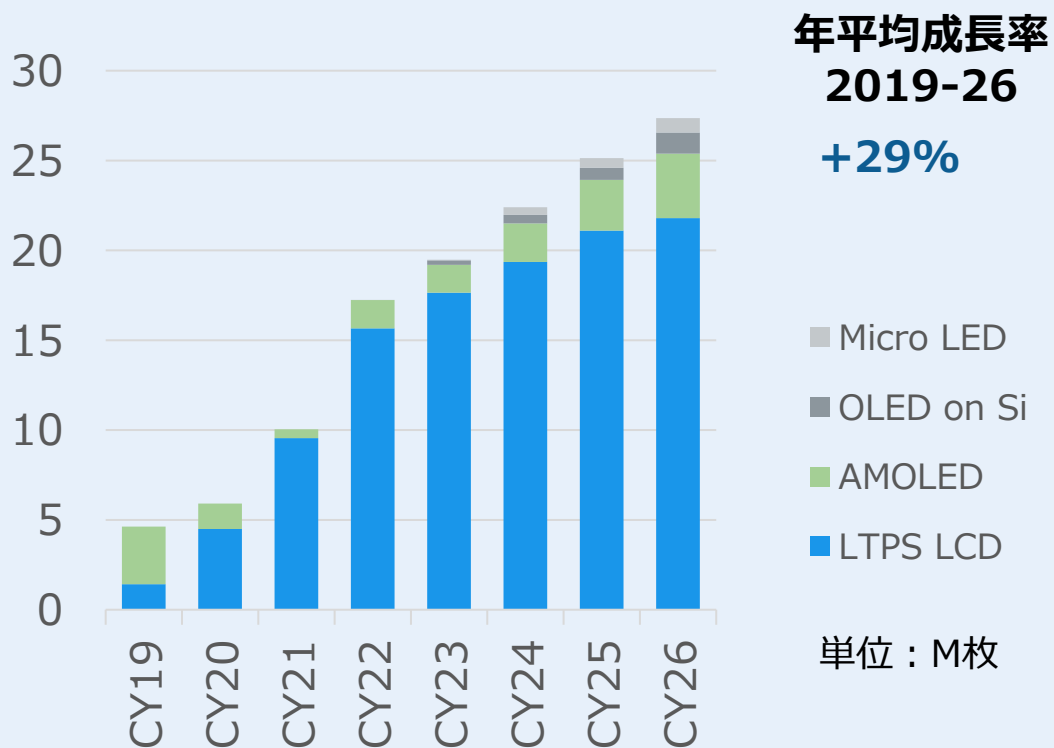
リアルな仮想空間へ

InfiniTech事業部 第1事業統括部
統括部長
原山 武志

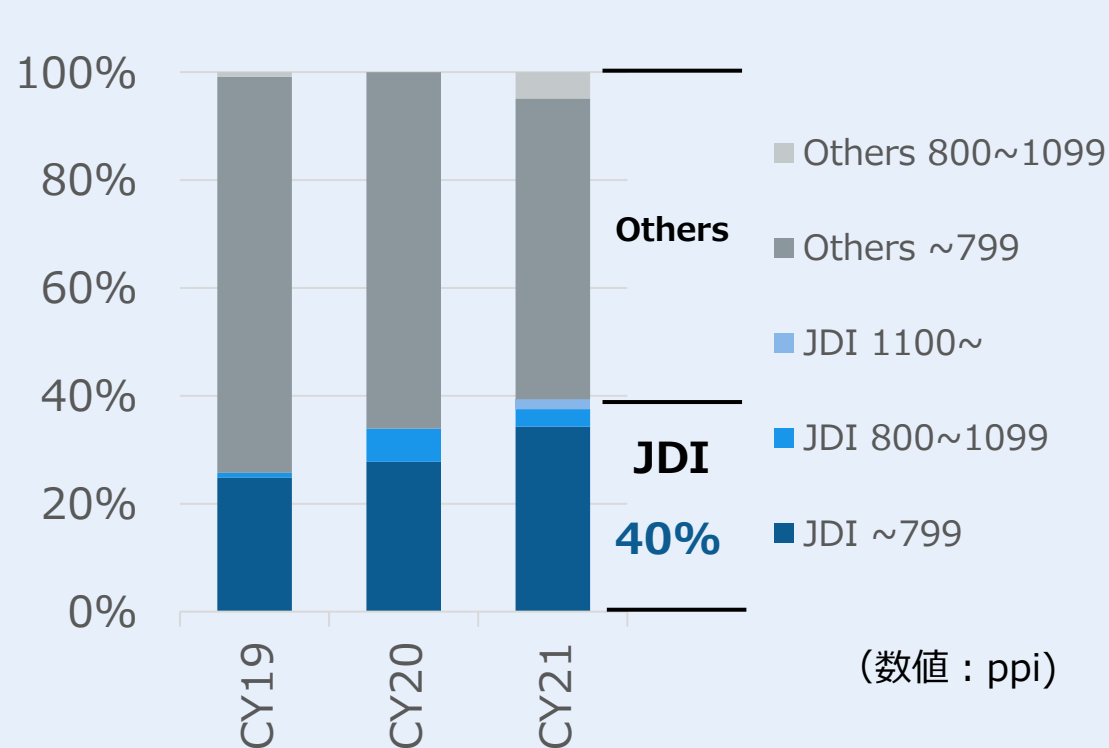


高成長が期待され、超高精細化で先行しシェアを拡大

ヘッドマウントディスプレイ向 FPD需要



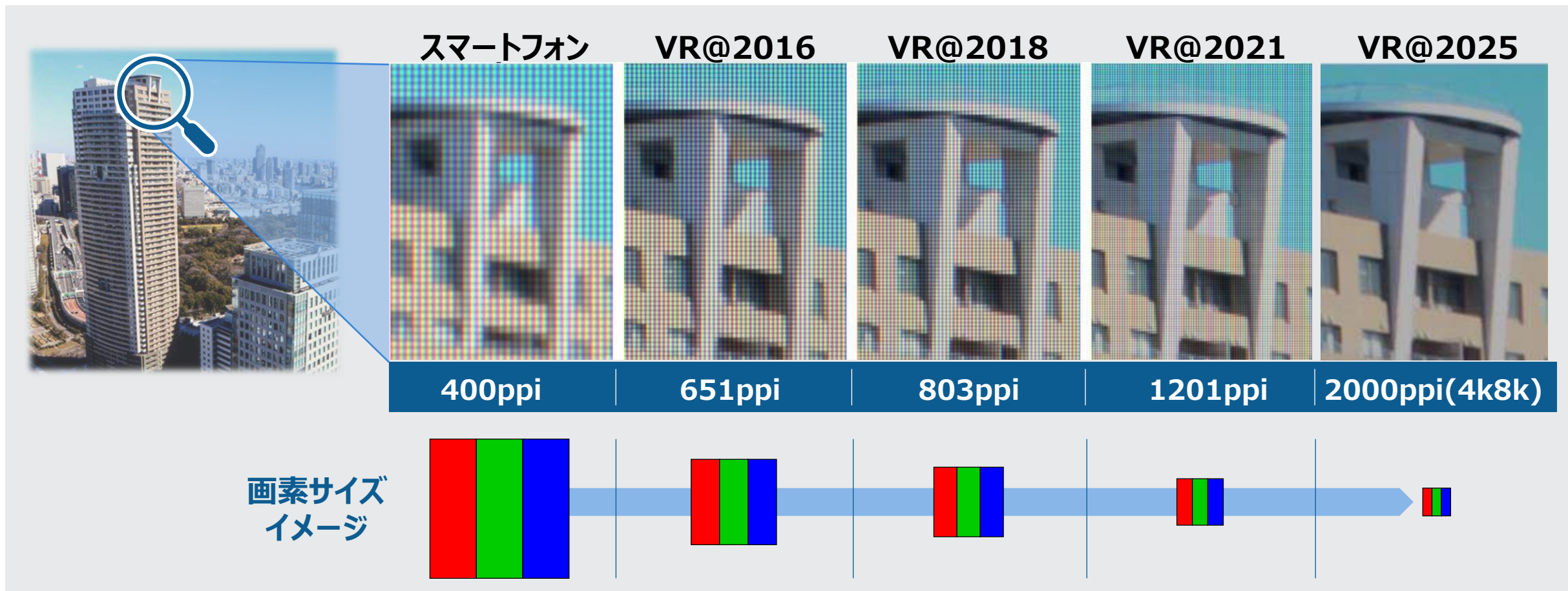
ヘッドマウントディスプレイ向 FPDシェア



出典：需要はOMDIA Small Medium Display Market Tracker Forecast 4Q21、シェアは調査機関情報を基にJDI推定(数量ベース)



超高精細パネルによる圧倒的な高画質とコストパフォーマンスを実現



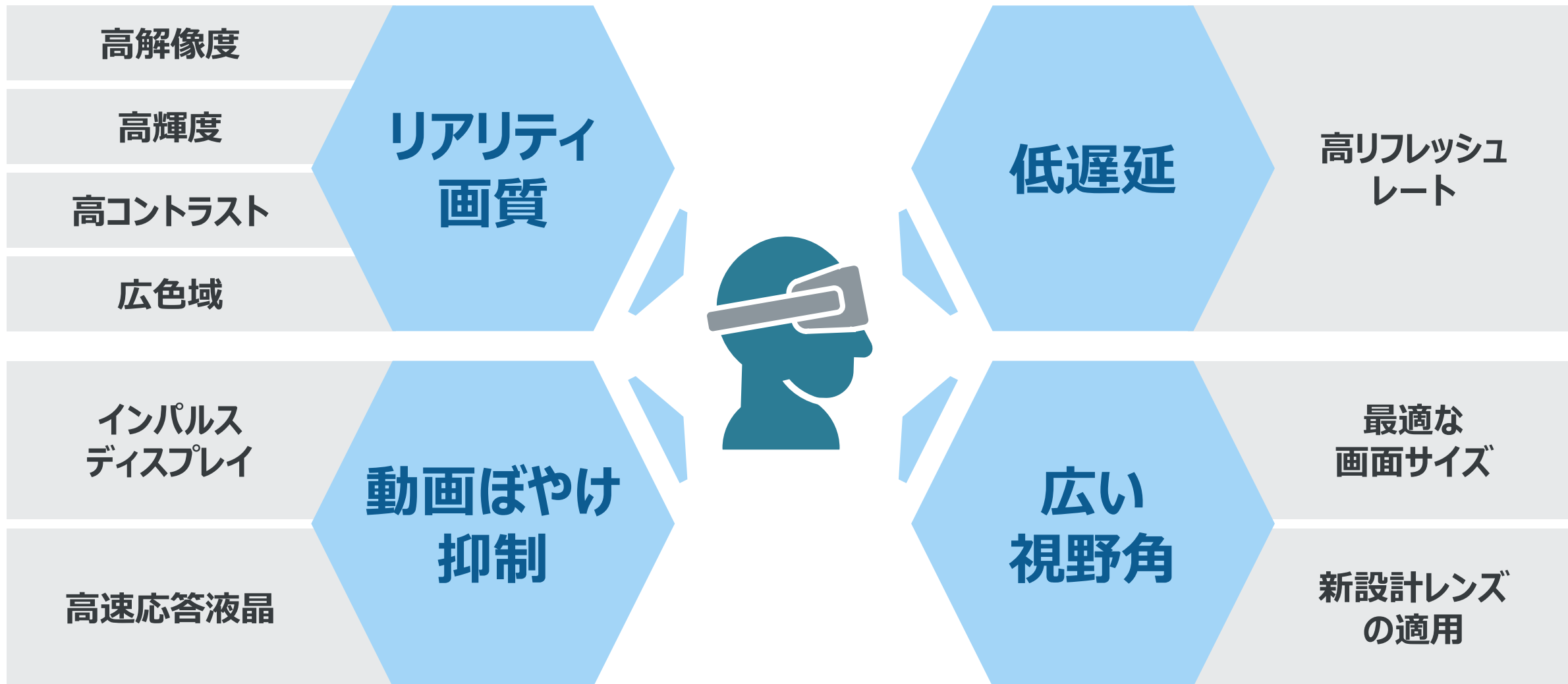
A vertical decorative graphic on the left side of the slide, composed of several overlapping, tilted rectangular panels. From top to bottom, the panels show: a close-up of a smartphone screen with colorful apps; a hand interacting with a futuristic, glowing blue interface; a laptop with a glowing globe and data points; a person wearing AR glasses; a grid of various small images; and a hand using a stylus on a glowing screen.

1

メタバース（超高精細ディスプレイ） 技術紹介



メタバース | 没入感のあるディスプレイとは？



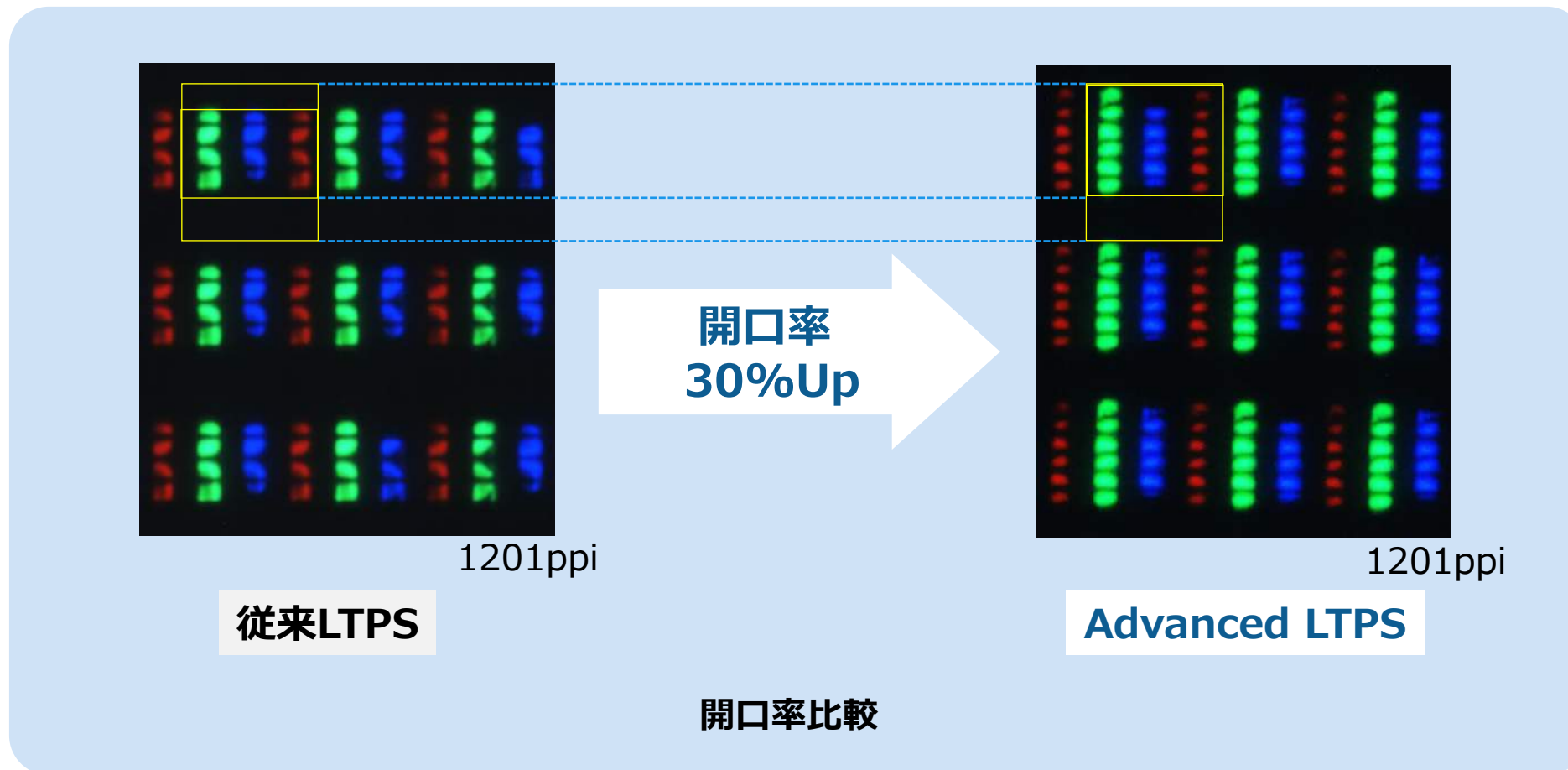


高品質な高精細ディスプレイ開発・製造技術により、業界をリード

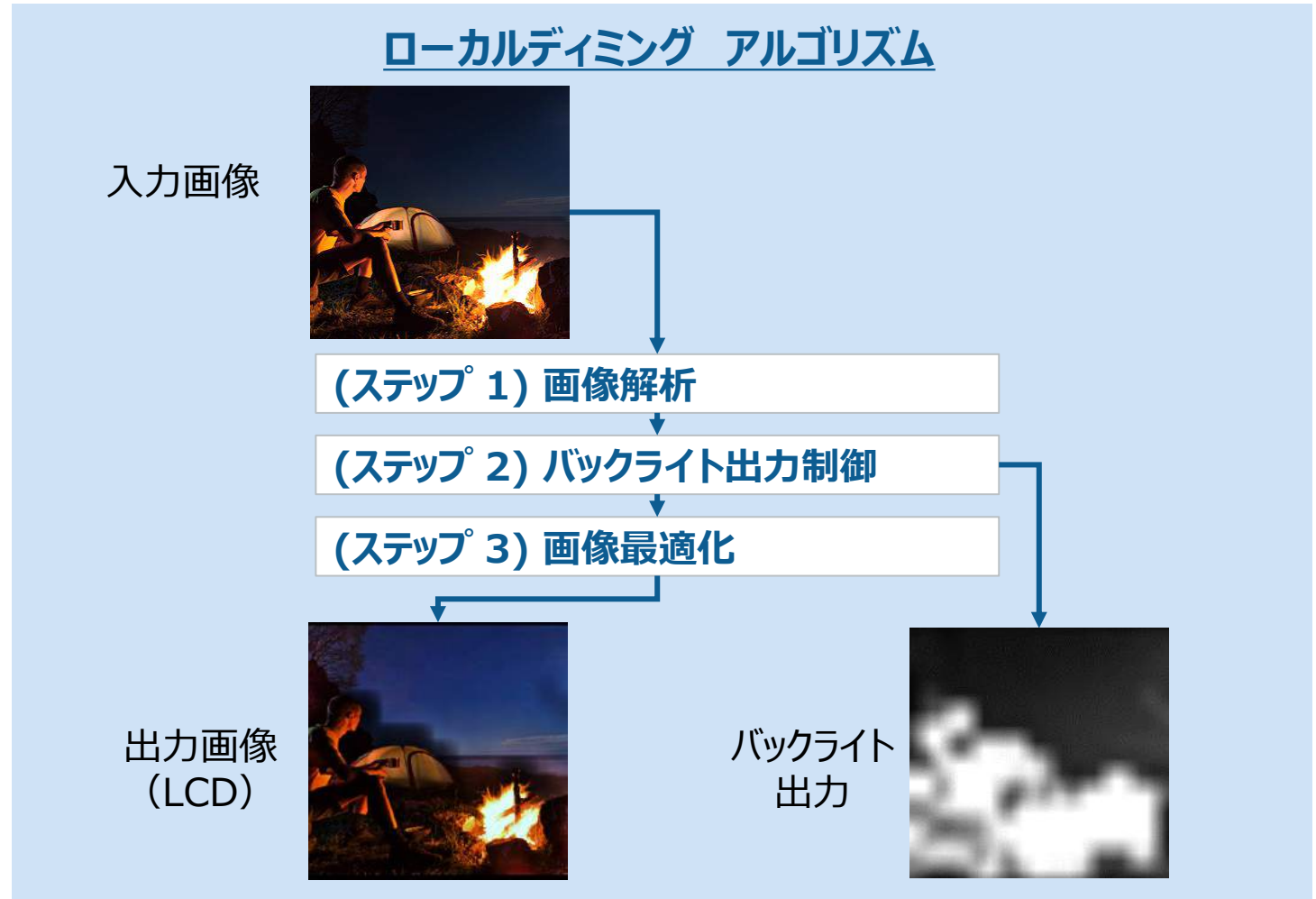
	量産中	プロトタイプ
		
	VR 2.88" 1201ppi Advanced LTPS	プロトタイプ
LCDモード	IPS designed for VR	←
対角サイズ	2.88型	2.27型
解像度	2448×2448	3240×3240
精細度	1201ppi	2016ppi
リフレッシュレート	120Hz	90Hz
バックライト方式	グローバルブリンキング	←



1201ppi VRディスプレイに、JDI独自のAdvanced LTPSを採用 VRディスプレイに不可欠な高開口率を実現



バックライト出力制御により出力画像を最適化し、 高コントラストと省消費電力を実現



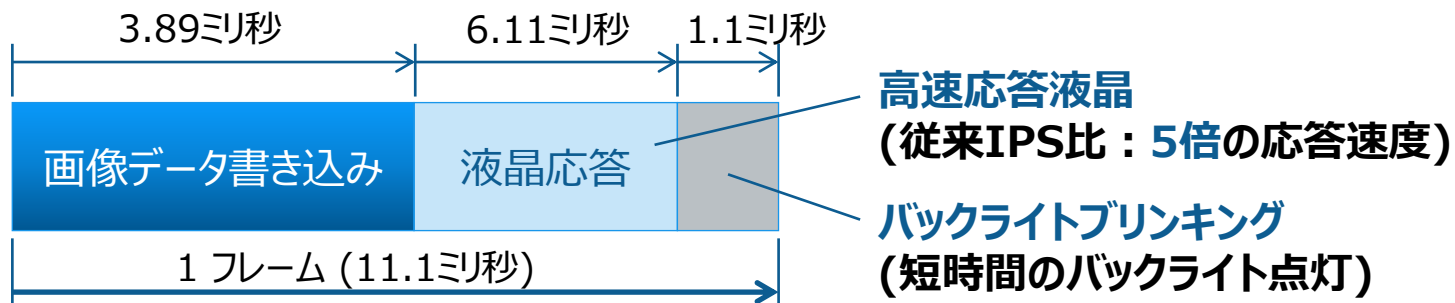


高速応答液晶 + バックライトブリンキングにより、鮮明な表示を実現

高速応答液晶	-	✓	-	✓
バックライトブリンキング	-	-	✓	✓
表示の見え方				
現象	ぼやけと歪み	ぼやけと歪み	ゴースト	鮮明な表示

駆動タイミング例

- 解像度 2160 x RGB x 2160
- リフレッシュレート 90Hz
- 1.1ミリ秒 グローバルブリンキング



A vertical decorative graphic on the left side of the slide, composed of several overlapping, tilted rectangular panels. From top to bottom, the panels show: a close-up of a smartphone screen; a hand interacting with a futuristic blue interface; a laptop with a glowing globe and data points; a person wearing AR glasses; a grid of various small images; and a hand using a stylus on a glowing screen.

2

メタバース（超高精細ディスプレイ） 将来展望

解像度

4k x 4k / 片目
30PPD*¹以上 @ FOV*² 130度

1700~2500ppi
w/ Local Dimming

輝度

1,000cd/m²
パンケーキレンズ光学系に適した輝度

最適な画面サイズ

対角 2.x 型
広FOVと十分なアイボックスサイズの両立



表示時間 (インパルス型)

<0.5ミリ秒(BL点灯比率6%@120Hz)

HDR 適合性

コントラスト >100,000
色域 >DCI-P3 95%

リフレッシュレート

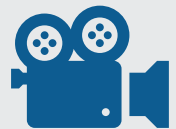
>120Hz
ビデオパススルーアプリケーションに適した
高リフレッシュレート

*1) PPD : Pixels per degree、視野角 1 度あたりのディスプレイ上画素数

*2) FOV : Field of view



高精細ディスプレイを活用したVRソリューション



360度VRコンテンツの
制作ソリューション



多人数同時再生
VR視聴ソリューション



医療系VR訓練
ソリューション



※医療系VR訓練ソリューションは慈恵医大様監修のもと開発を行っております。

A large, curved wall of many small LCD screens displaying various futuristic and technological images, including people using devices, data visualizations, and abstract digital patterns.

Rælclear (透明ディスプレイ)

コミュニケーションの常識を変える

InfiniTech事業部 第1事業統括部
LCD応用技術部LCD応用技術2課 課長
佐藤 努



Rælclear | 透明ディスプレイ Rælclear (レルクリア)





Rælc clearは、「c」を起点に左右いずれの方向に読んでも「clear」と読めます。当社の「世界初、世界一」の独自技術により、世界最高の透過率を有することで、双方から鮮明に視認でき、唯一無二の双方向コミュニケーションを可能にしております。



唯一無二



高い透明度

JDIが独自に開発した液晶材料を用いることにより、他社透明ディスプレイを凌駕する84%の透明度を実現。

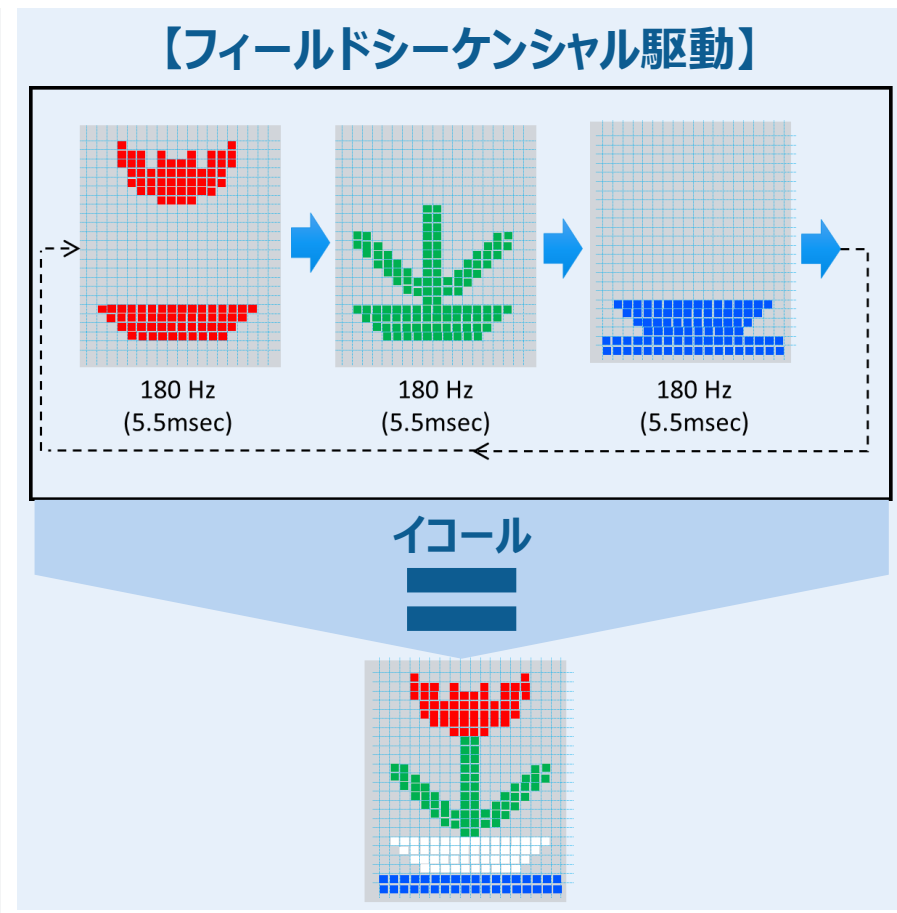
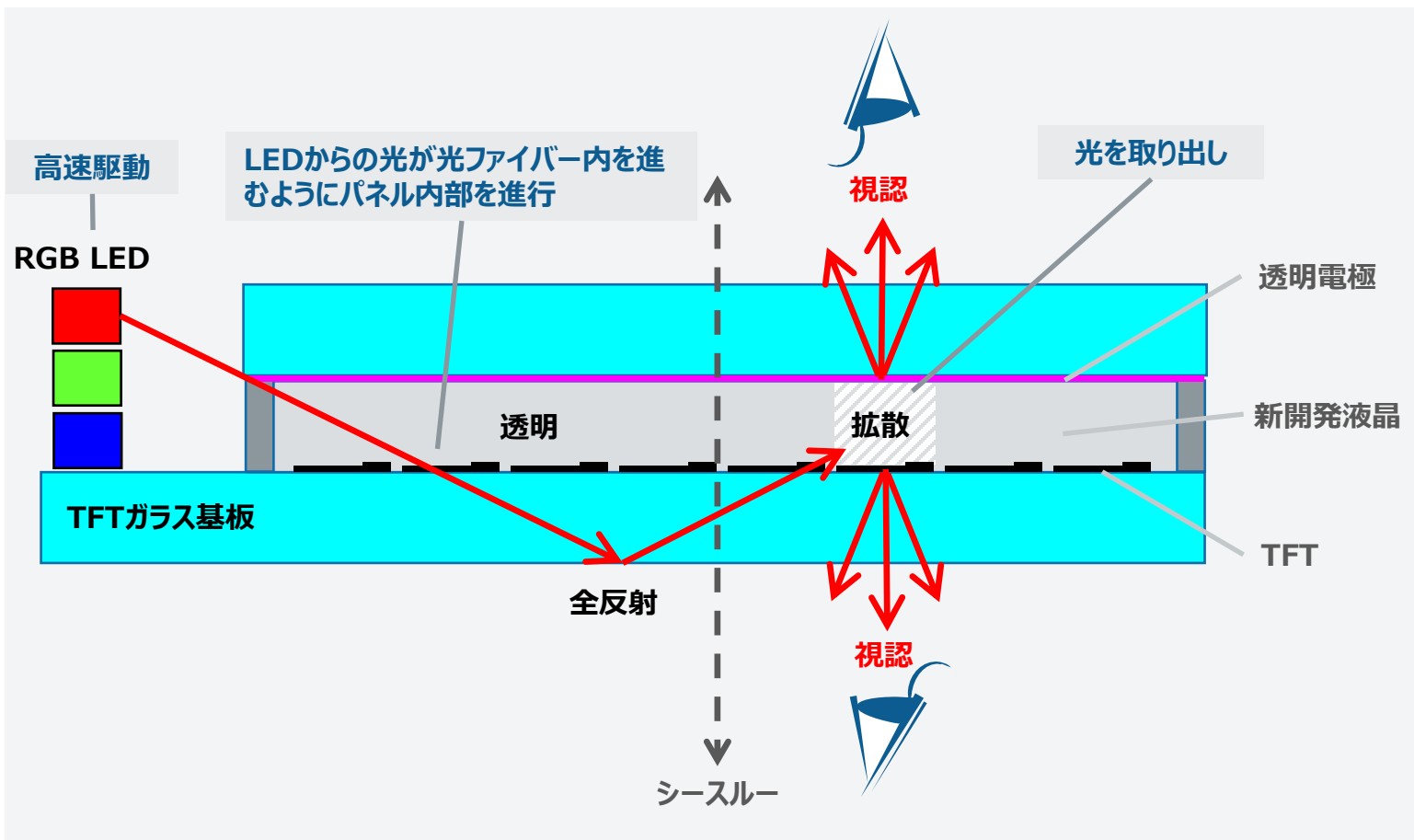
表からも裏からも見える（両面視）

透明OLEDやマイクロLEDではディスプレイ裏面から見た時の画像が鮮明でないのに対し、JDI透明ディスプレイは裏面からも画像が鮮明に映し出されます

【他社ベンチマーク】
※当社調べ

	JDI	透明OLED			マイクロLED
メーカー		A社	B社	C社	D社
透過率	84%	45%	68%	70%	60%
両面視	◎	×	×	×	×

- RGB LEDから出た光がLCD内を進みます。
- LCD内の所望の場所に電圧を印加すると液晶が拡散モードになり、進んできた光を取り出し（拡散）させます。電圧が印加されていない場所は透明となります。
- RGB LEDが高速で切り替わる（フィールドシーケンシャル駆動）ことでカラー表示が可能となります。



■ ディスプレイ技術でSDGsに貢献

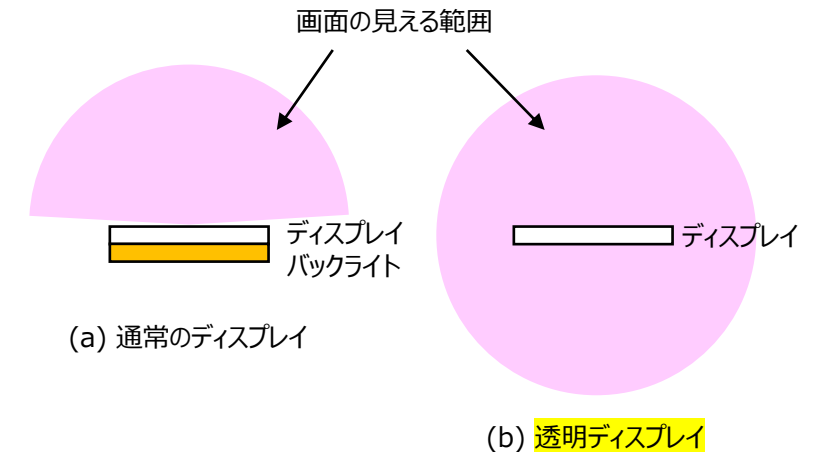
透明ディスプレイを対面する人の間に配置し、話した文字を表示することで話す人の聞こえない・聞き漏らしを防ぐことができ、同時に話す人の表情も見えるため高齢者・障がい者とのコミュニケーション障壁をなくすことができます。さらに異言語間のコミュニケーションの助けも可能です。(SDGs No.10)



■ 「360°の視野角」で画面をより多くの人と共有

従来のディスプレイではバックライトがあるため画面を見ることができるのは最大180°まで。

透明ディスプレイは表からも裏からも見えるのでほぼ360°全方位に渡って画面をみることができ、より多くの人と画面を共有できます。



■ 透明が空間を「解放」

非常に高い透明度を誇るJDIの透明ディスプレイ。これまでのディスプレイでは当たり前だったその存在感を透明化により「解放」します。どんなシーンでもその雰囲気邪魔することなく佇む、まさにSFの世界をその手にすることができます。

会議で透明ディスプレイを囲んで画面を共有



カラー表示により写真等の情報を伝達



耳の不自由な方とのコミュニケーションに威力を発揮



周囲を邪魔しないデザインなのでインテリアにも



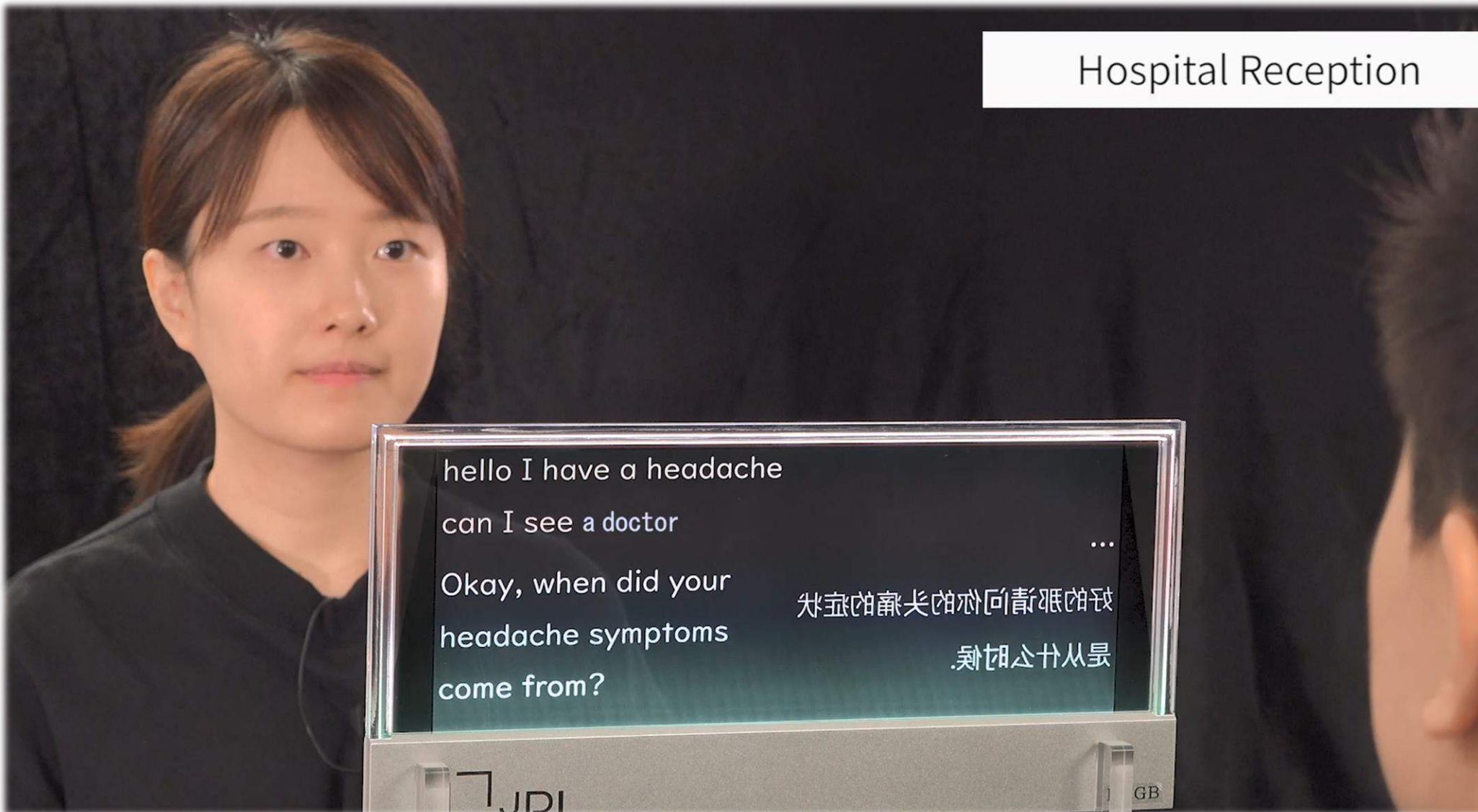
キッチンで料理のレシピを見ても



お子様への絵本の読み聞かせに



Hospital Reception



※翻訳には専用ソフトが必要となります



- ✓ 透明感が高い
- ✓ 想定以上に画像がきれい
- ✓ 文字がはっきり見える
- ✓ 会議室に常時設置したい
- ✓ 耳の不自由な方には必要な製品
- ✓ ワクワクする、未来的
- ✓ 圧迫感がない



企業様



自治体様



医療系（病院、診療所、医療機器販売）



ろう学校様



難聴者団体様

「コミュニケーションの助け」の観点で高い評価を頂き、窓口や障害福祉等における導入が増えています。
また、海外顧客からも「ユースシーンを是非考えたい」という声も頂いており、こちらも高い興味を頂いております。



Raelclear | ウクライナ避難民支援として白河市にRaelclearを寄贈





映画やアニメの世界が現実に!?

表

からも

裏

からも

見える!?

今日は天気がいいですね日差しもいい
ので散歩でも行きませんか。

今日は天気がいいですね日差しもいい
ので散歩でも行きませんか。

ハイテク”透明”ディスプレイ登場!

A large, curved wall of digital screens displaying various futuristic and technological images, including people using devices, data visualizations, and abstract digital patterns.

AutoTech

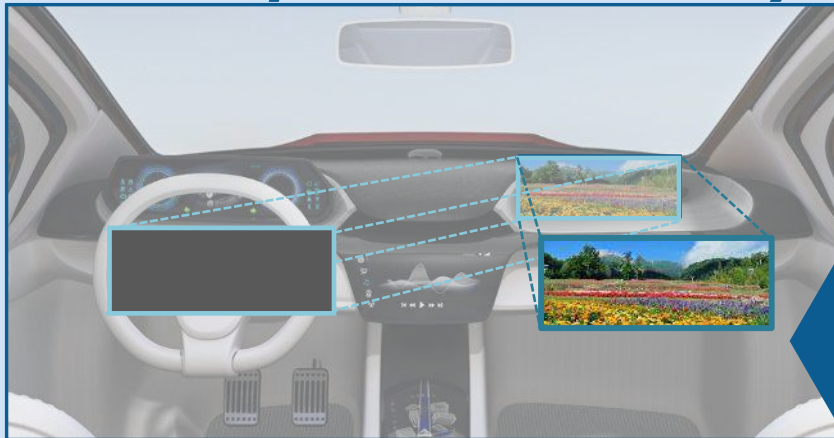
魅力ある技術でEV時代をリード

AutoTech事業部 副事業部長
野村 充生

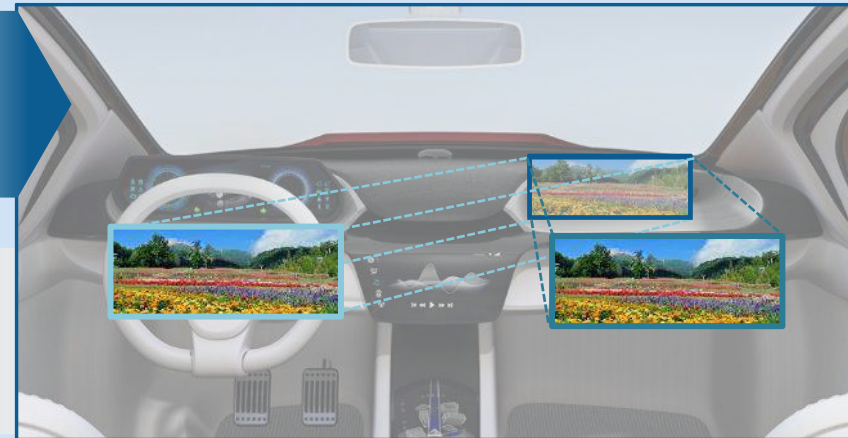
助手席用ディスプレイの視野角をスイッチャブルパネルで制御することで、
“Privacy mode”ではドライバーから見えなくなり、
“Public mode”では見えるようになります。

安全のため、運転中はドライバーから助手席用ディスプレイが見えないようにすることが求められる

Privacy mode (運転中)



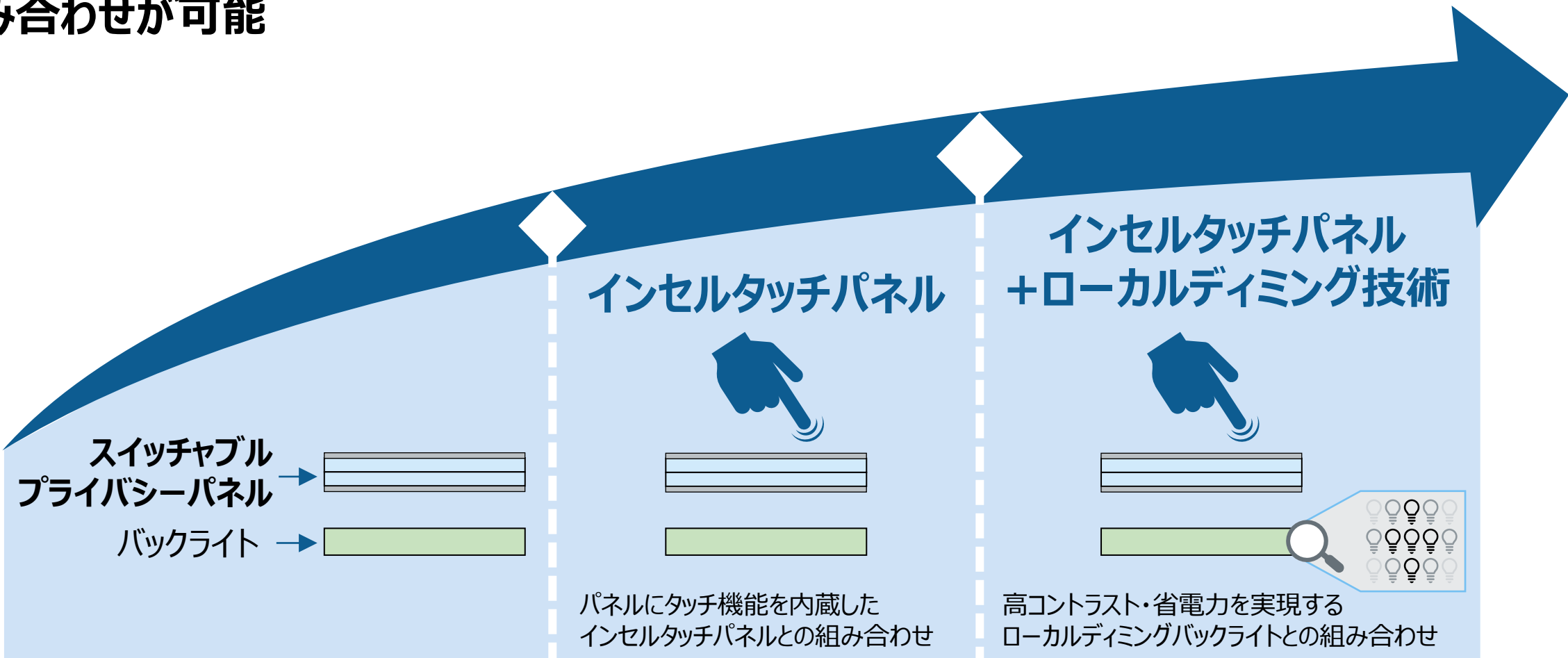
Public mode



スイッチャブルプライバシー技術により、Privacy modeとPublic modeの切り替えが自在に可能となり、かつPrivacy modeでのカットオフ輝度<1%を実現 (@35°視野角)

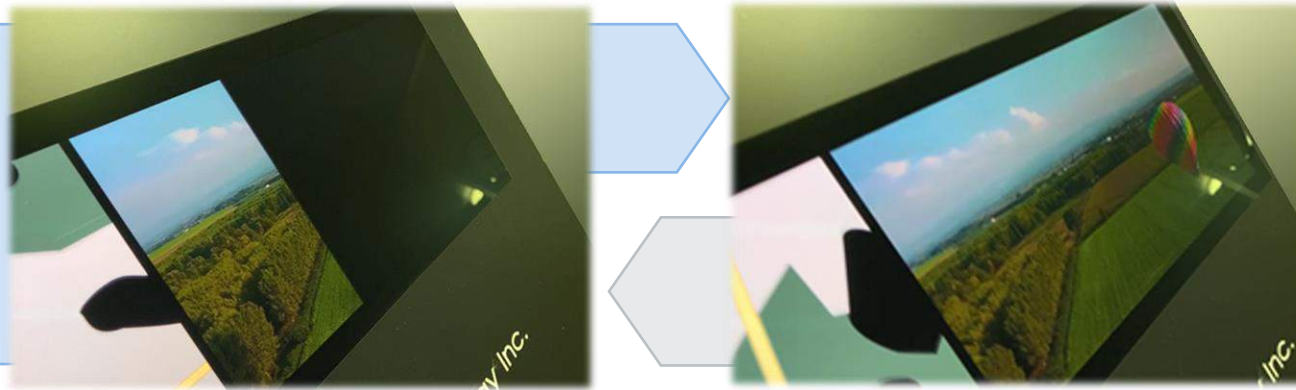


JDIのプライバシー技術は、LCDおよびバックライトの設計に影響しない独立したスイッチャブル機能を有するため、需要が増えているインセルタッチパネルやローカルディミングバックライトとの組み合わせが可能



JDIのプライバシー技術は、画面の一部にのみプライバシー機能を搭載することもできるという特長を持つため、運転席用と助手席用のディスプレイが一体となった大型ディスプレイにも最適

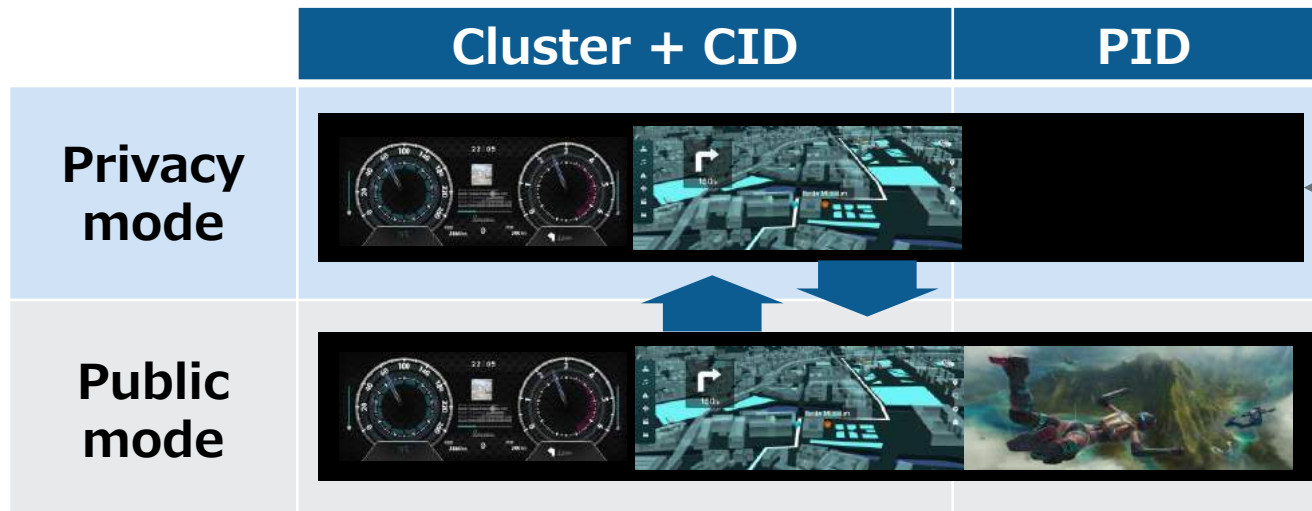
Privacy mode
(運転中)



Public mode



運転席用ディスプレイ (Cluster)とCIDおよび 助手席用ディスプレイ (PID)が一体となった大型ディスプレイの要求が急増中



横長の大きな画面の中
のPIDの部分にのみ
プライバシー機能の
搭載が可能

CID = Center Information Display
PID = Passenger Information Display

HUDの高画質・高機能化により、安全で快適な運転支援ディスプレイを実現



HUDは、情報をフロントウィンドウに投射するため、ドライバーの視線移動が少なく安全性・利便性に優れ、今後さらに普及が進む



より見やすく

画質進化

- 高精細化
- 高輝度化
- 大型化



高精細・高開口率LTPS技術
高効率液晶技術

AR(拡張現実型) HUD



より臨場感のある

機能進化

- AR HUD
- 3D HUD



液晶レンズ・ライトフィールド技術

統合コックピット



統合コックピットディスプレイ
スタイリッシュな統合コックピットデザインに
インセルタッチパネル機能を内蔵

3in1タイリング／異形／曲面（凹R800~2000mm）／インセルタッチパネル



6.8" 操作パネル
(インセルタッチパネル)

14" クラスタ

12.6" CID
(インセルタッチパネル)

高付加価値



**スイッチャブル プライバシー
ディスプレイ**
統合コックピットの助手席用
ディスプレイに求められるプライバシー技術



プライバシー
ON



運転席から見た助手席側ディスプレイ



「新技術・新商品・新事業」 R&D戦略

執行役員
CTO 兼 R&D本部長
仲島 義晴

JDIのコア技術を進化・拡張し、「世界初、世界一」のテクノロジーを生み出し続ける
技術革新により、新たな応用分野を生み出す

技術の力で、人々のために、社会のために、地球のために有益な製品やソリューションを提供



①

「世界初、世界一」
テクノロジー
リーダーシップ



②

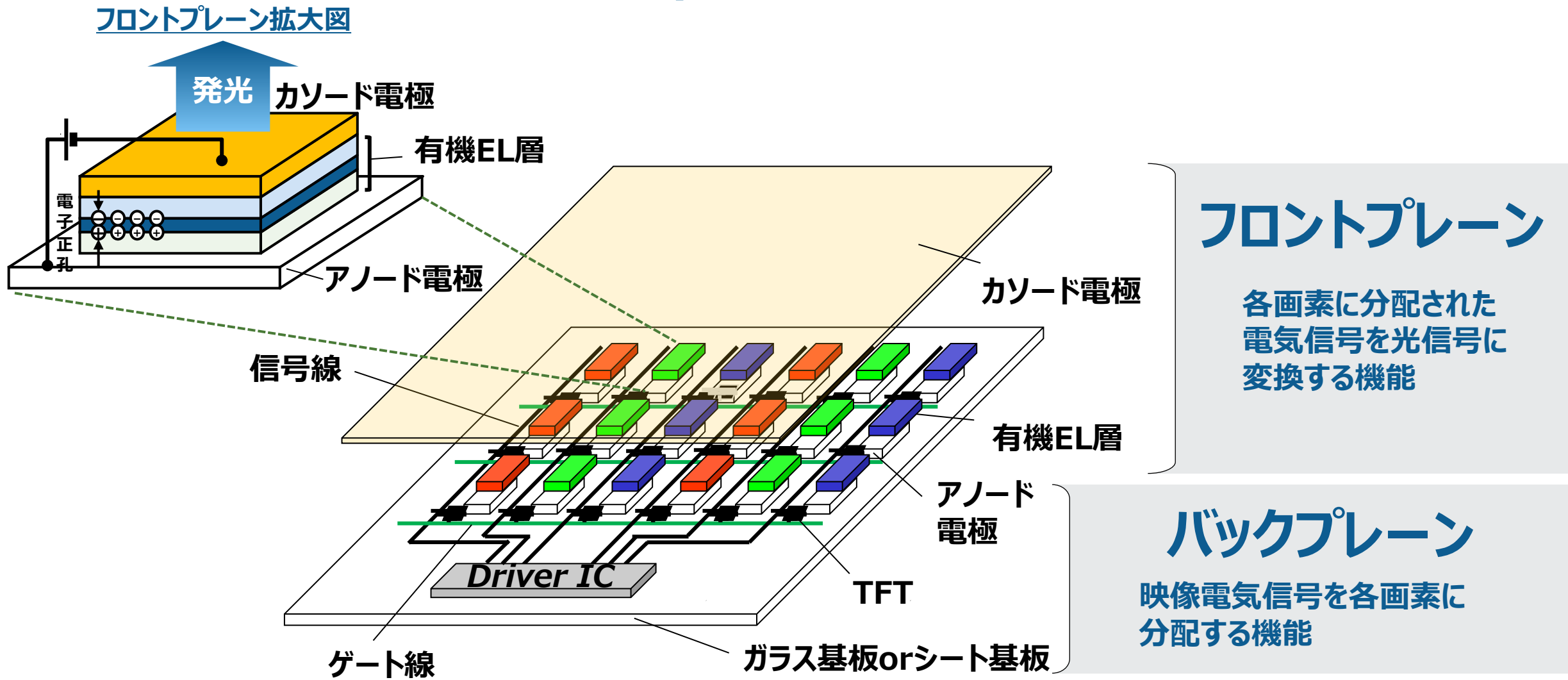
革新的な技術
飛躍的な成長



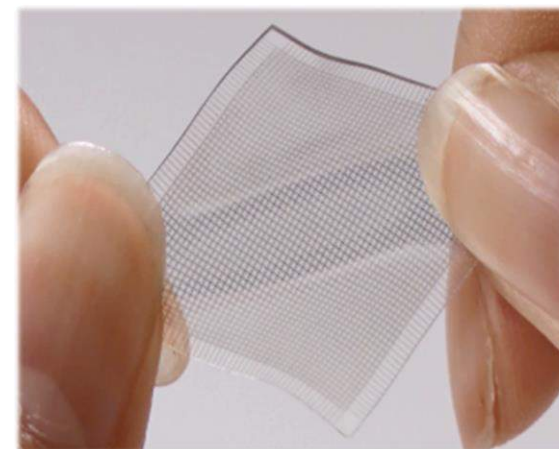
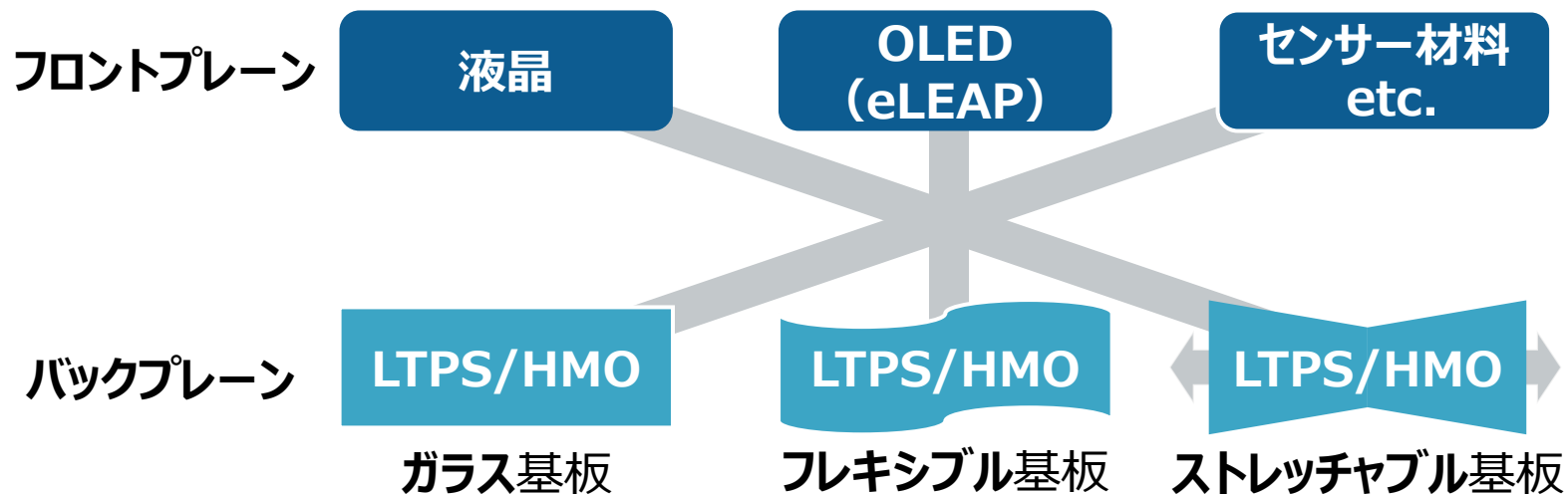
③

GreenTech・
サステナビリティ経営

OLEDディスプレイの構造図



- 強いバックプレーン技術とその進化
- フロントプレーン技術との組合せにより多様な価値を提供可能



ストレッチャブル基板の例

ディスプレイのさらなる進化

- 次世代OLED
- 超高画質ディスプレイ
- 透明ディスプレイ
- マイクロLED



新しいセンサーの実現

- 大画面認証センサー
- 非接触センサー
- 生体センサー



1

eLEAP (次世代OLED)

- 高輝度、長寿命、高精細GreenTech
- 幅広いサイズ・解像度に対応



顧客提供価値

2

HMO (High Mobility Oxide)

- 超低消費電力、高精細化、大画面化
- 基盤技術としてG8/G10へ適用可能



3

メタバース (超高精細ディスプレイ)

- 圧倒的なリアリティと没入感
- 高い歩留りと安定した品質



4

AutoTech

- EVに対応した統合コックピットの実現
- HUDの進化による安全性の向上



顧客提供価値

5

Raelclear (透明ディスプレイ)

- 世界最高の透過率
- 双方向コミュニケーションで社会貢献





ディスプレイ事業で培った技術力を課題解決型の新商品・新事業に展開



非接触ホバーセンサーで衛生管理



超高速/大容量な次世代移動通信サービスエリアの拡張に貢献



イメージセンサーで生体認証/バイタルサインを計測、セルフケアをサポート



JDIでこれまで多数製品化を行ってきたインセルタッチパネル“Pixel Eyes™”の技術を応用し ハイジェニックな用途に対応する非接触ユーザーインターフェースを提供

外付けホバーセンサー



センサーエリアサイズ：約 304 mm x 228 mm
分野：医療や産業用途、自動受付、セルフレジ、エレベーター 等

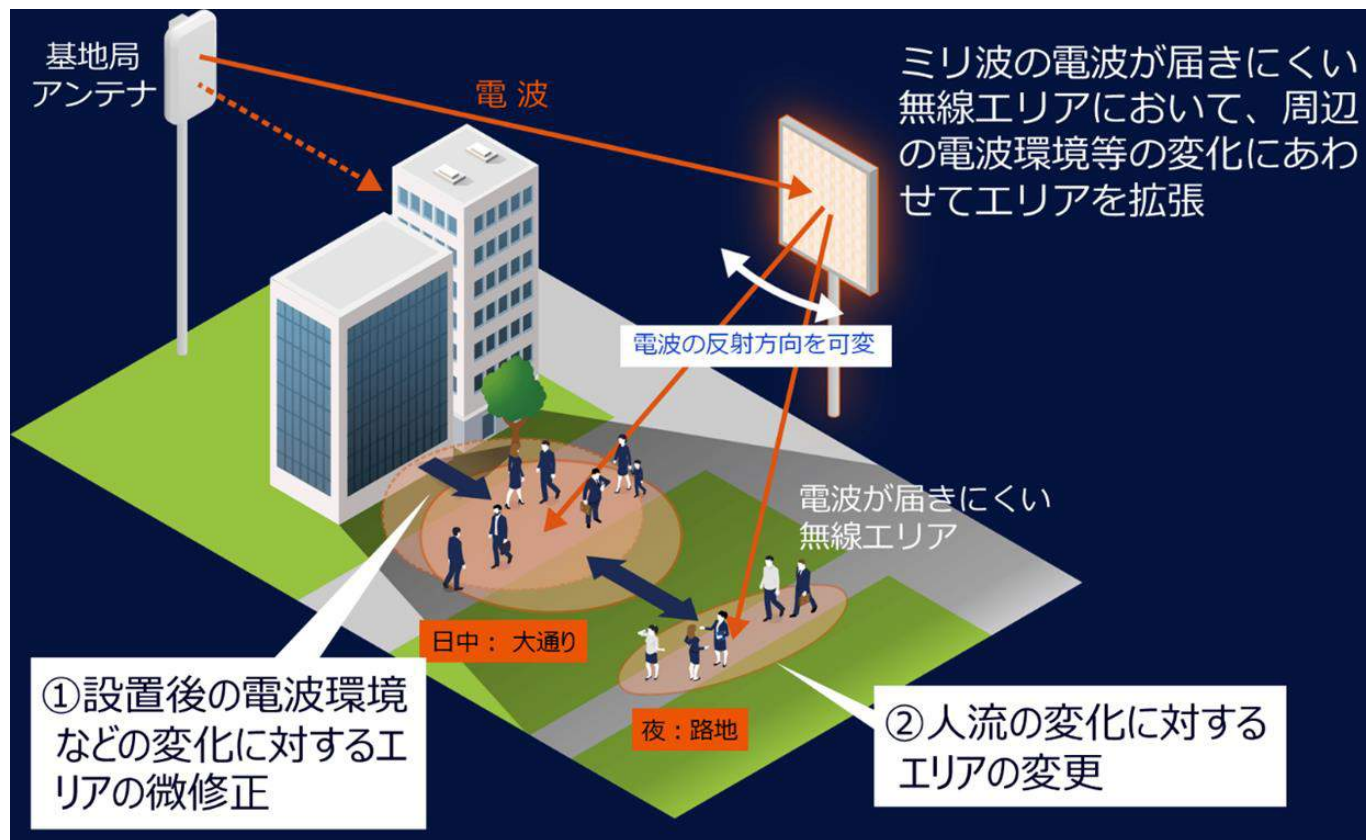
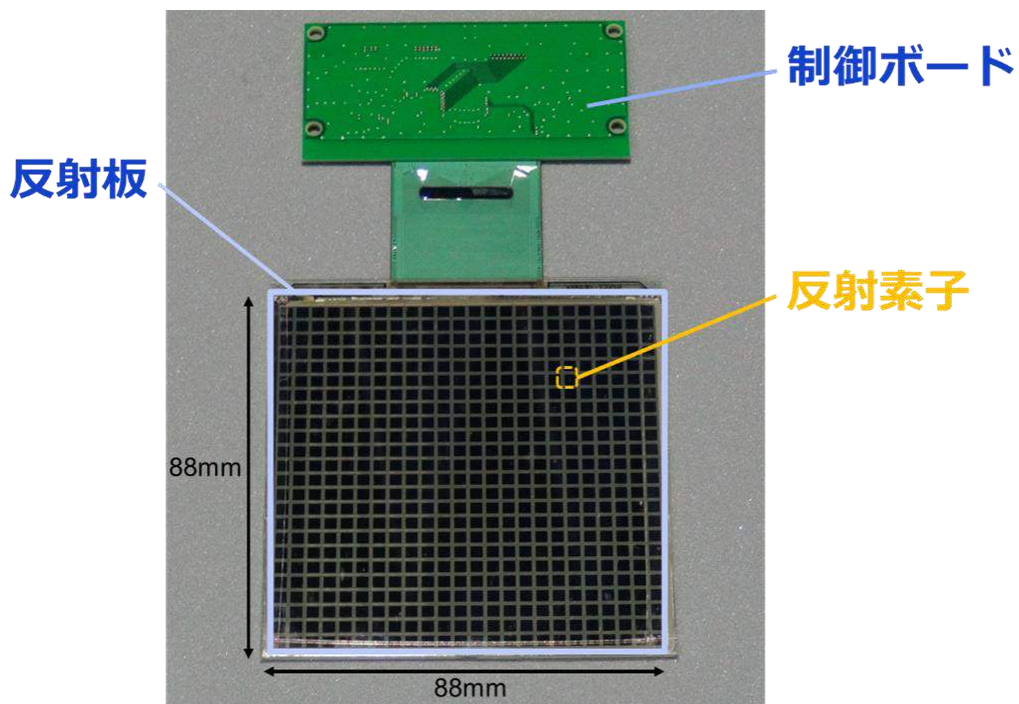
外付けホバーセンサー + 透明ディスプレイ



センサーエリアサイズ：約 292 mm x 109 mm
分野：公共施設で利用される券売機、メニュー表 等



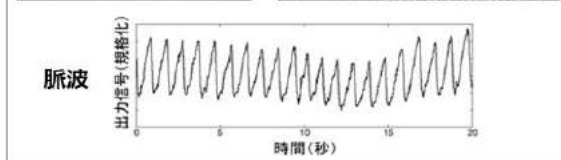
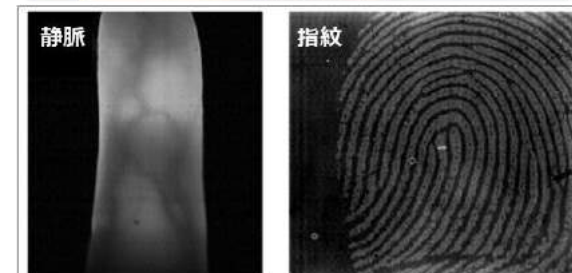
世界初 電波の反射方向が変えられる液晶メタサーフェス反射板の開発に成功 ～5G本格展開時代に向け、サービスエリアを柔軟に拡張可能～



TFTの技術を応用し、薄い、軽い、曲がる、大型のマトリクスセンサーを実現 身に着けていられる（=ウェアラブル）生体センサーに応用

	特長	ユースケース
フィルム基板	薄い、軽い、曲がる	身に着けていられる 
LTPS/HMO	大型・高精細・コンパクト 高速動作	精密・正確な生体センサー 最適スポット 
マトリクスセンサー	測定範囲が広い 画像化が可能	指紋撮像  静脈撮像  複数の特徴点を取得可能

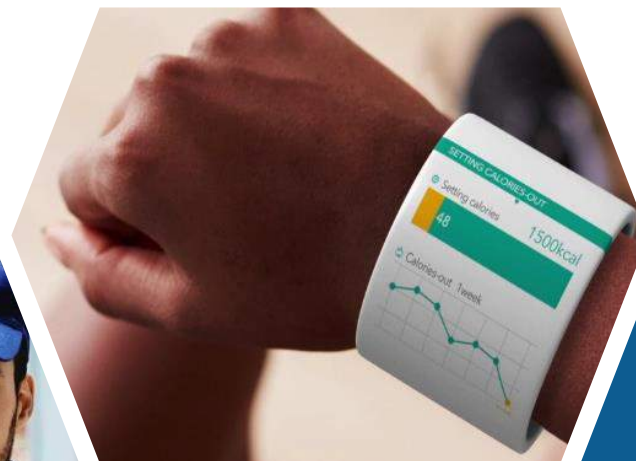
測定例



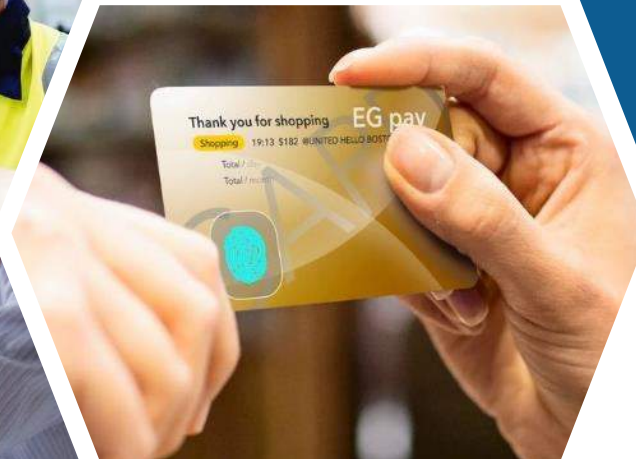
本研究の一部は国立研究開発法人科学技術振興機構の支援を受けて実施しました。

今までにない発想と、
限りない技術の追求を
もって、人々が躍動する
世界を創造し続けます

心躍るディスプレイ
(出カデバイス)



人に寄りそうセンサー
(入カデバイス)





PersonalTech
For A Better World



THANK YOU

将来予測及び見通しに関して

本資料は、『METAGROWTH 2026』技術説明会のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。本資料に記載される業界又は市場動向に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。また、本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えにすぎず、実際の結果は、国内外の個人消費その他の経済情勢、為替動向、スマートフォンその他の電子機器の市場動向、主要取引先の経営方針、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容と大きく異なることがあります。